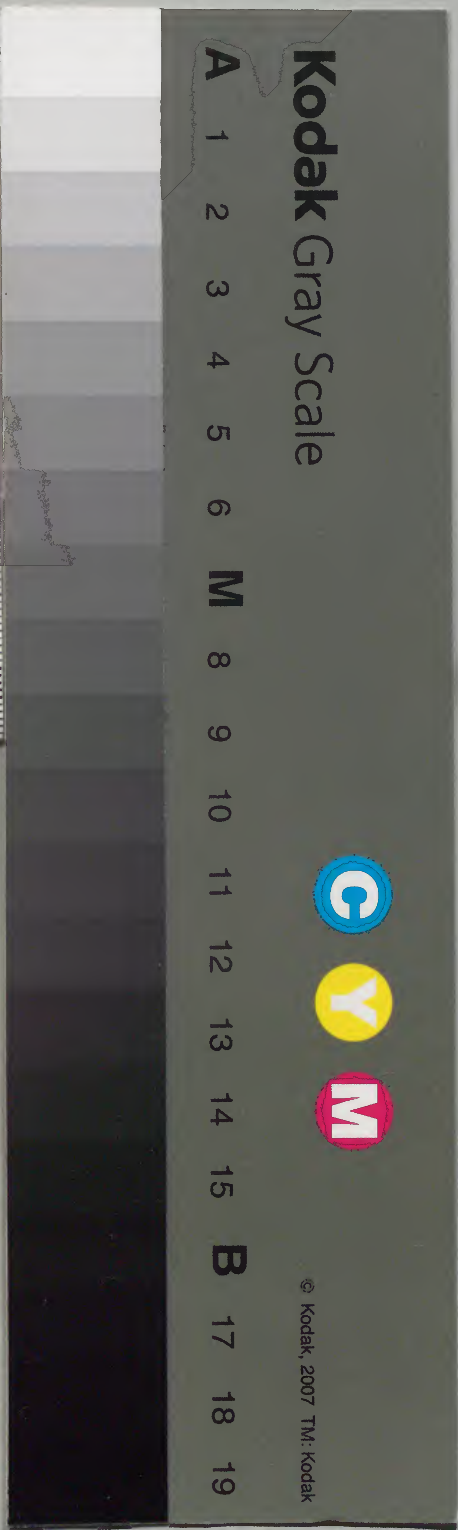


令釋

和書門			
五	一	八	四
冊	架	函	號
一	〇	一	七

內閣文庫			
七	五	一	和
九	四	八	書
冊	冊	號	類
〇	〇	〇	〇

內閣文庫	
番號	和 51484
冊數	10 ( 5 )
函號	179 · 36



皇極經世一  
令義解卷第四

選叙令第十二

選叙ハ官位ヲ以テ云々其才藝ヲ取リ用ユヘキモノ  
ノハ換叙スル其ヲキテヲ書シ令之ニコレヲ學令ノ次ニ  
立ルハ字向成就スレハ友位ヲ給ル  
ナレハ依テ友ニ次カヲ云ナリ

謂選

エラム人ノ善惡得失ヲエラヒ出レ友位ヲ市褒美ニ按ルナリ  
撰モ秋ト云々考ハ人ノ勤方ノヨキラ云々四善四十二最ヲ考云

下考課令ニ出ル勤方ニヨリ位ニ叙スルト考叙ト云計考  
日數ノ一ニ二百日余ノ右ノ勤方ヲカヘ位ニ叙スル

凡參拾捌條

一本九條ニ舍人ノ条ヲ入ル  
其令ハ舍人ノ條ヲ除ハ条トス

凡應レ叙

謂六位以下

是ハ奏授判授ノ人ヲ云五位已上ハ勅授ナリ  
叙目ニアフテ叙ルナレハ其限リニ不入ニ六位七位

内八位迄ヲ奏授ト云外八位ヨリ初位迄ヲ判授ト云ナリ右ノ  
者トモノ藝オノヨキヲ加級スヘキヲ志叙者トハ云ナリ

奏授ハ内外諸司主典已上郡領ナト皆曰レ式兵ノ二者カラ大政友  
申发奏圖シテ叙ス依奏任ト云判授主政主帳家令内舍

人ナトハ是ハ太政官(不届  
式兵判談シテ授ル官位)

本司

法寮法司役スラ下役ノ八月 拜日ヨリ是ハ考コレハ  
奏授判トノ人ノ善惡ヲ 中考トカシカ(定ル)

謂計考

勤方ヲ

結階

コレハ上ノ勤方レヤニヨツテ上ノ一考ハ  
一度階ツヲ昇ル上ニ六考ニハ十二階ヲ昇ス

長官

ハ省ノ从ラ

考課

考テ校シト曰レ

帶二官以上

何人ヨリ

兼友スル

一高友

兼友内テ一ナ高友ノ方ノ勤方ヲ  
ケツスル一ハヤキ方ハスル一

選文位階可

叙者ヲ書シルスナリ考ヲ書テ  
考文ト云勤方ノ善ヲカク

不須二官共送

兼友ハ高キ  
方ガカリヲアクル

期

選文ヲ上ル時モ考文ト曰レキ

考文ハ京キ内ハ十月晦日切ニ送ル外国ハ  
土月朝集使ニツキテ官(送ル朝野群載)出ス

式部

是定考ノ式ア文友兵友武友此二者上レテ(ヲ)

太政官

二者ヨリ出スラ文ヲ官ニテ 二十日皆於限内 右外日ヲ考(ハ  
又シラズル一二月三十日迄)

處分

上中下ノ考ヲ極テ

其志叙

叙スル人

量程

何日切リニ考ニ  
未レ集レト

ワツカハヌフ、夫ハ或アハ兵ニ右ヲ申  
送ル、コレヲ例見ト云フ

集省 以度階ニ叙スル  
高下品何ク

ニ叙スル、コレニトシキニ云、例ス、ナリナセ直シニ云、例  
スルカシハ右位カシラ、エユテ考ヲカクス、ナリ有シカ、

謂十二月一日 坊ニキモ、近ニ一度ニ奉リ集ル  
ヤ、コニ日限ヲ坊テハカリヤル、ナリ 選中抑屈ノ役

以考ヲ申上ケス中ニテ、ナリ、置  
ト直ニ三者、ヨヒ云、例ス、ナリ、  
披訴 中ニテ、ナリ、  
カセルノカナリ

凡内外 從位階ニ  
勅授 一位已下五位已上ニ上ヨリナシ下ナル所、位カ、  
コレハ正月五日叙位ヲ行ヒ被叙、ナリ

内八位外七位 追ハ  
奏授 ト云、四月ニ叙位階  
擬階奏ヲ行ヒ叙、  
外八位初位と 官判授

天子、奏セス太政官  
ニテ判シ授ル、

謂宮人 女、友人、位ニ叙スル、  
此男、友、ト曰、トナリ 勲位  
ノ者モコレト曰、シヤウニ相當シテ  
文位、名、ハ勲、一、等、ヨリ、六、等、迄、ヲ

勅授 ニアケル、七、等、ヨリ  
十二、等、迄、カ 奏授 ニアケル、勲、一、等、カ、正、三、位  
十二、等、ハ、初、位、例、ス、ル、

凡任友 友、モ、勅、奏、  
判、ノ、品、ナリ 大納言已上 後世ナシハ  
中納言已上 五衛府 左右衛門  
衛士 左右衛府

位ニ衛士府ヲ左右ト分ケ近衛府ト  
ナル依テ六府トナリ 勅位  
ノ位、上、ヨリ、ナシ、下、サ、レ、任、  
今、所、推、任、ト、云、ナリ

謂皇太子傳 ヲモリ、役、ノ、多、ク、大臣ノ兼友、  
夫、故、位、七、者、ヨリ、高、シ、勅、任、入、ル、

奏任 注 謂郡領 大領、  
軍毅 軍團ノ大ギカキ皆奏任

主政 政所ノ役  
判任 武兵ヨリ友、申シ奏、  
補任スル、ナリ

謂軍防令 内ニ内舍人判任ト云テ出テアリ 文学 親王ノ儒者

才伎 細ユヲヨクスル近之 長上 番上ノニツ有リ長上ハ高ク番七ハ昇上セハ位階ノスミ早シ也上ニ

内外ノニツ有リ番七ニモ内分番外分番ノニツ有リ舍台テ四ツ有リカワリ番ニ勤ルヲ分番ト云當給ラ長上ト云上番ニアツルヲ勤ハ番日アリ

舍人 近所ノ 史生 諸寮ノ 伴部 主殿寮 懐内 親王ノ給ル

資人 公卿ノ給ル大臣ニ 判補 或ア友ハ不届シテ其人カララ見補スル友ヲハシ職ニ依テ補ス

凡志選 人ノ才藝ヲモテ 状 勤方 迹 人ノ行セキ身モテノ一

謂考中 年中ノツク 履行 年中ヲ行フ所ノ身モテ

銓 タス人ノ才能ヲ云 擬 ナラハルニ人ニ位カヨカロウト充テミル

德行 聖人ノ如キツトメ方アリ

謂为类任 爰ノ本文ハ类任ノ 人物 人ノ 万物ノ具ルモノ故物ト云

銓衡 ハカリニカケテ 考簿 凡人ノ善惡ヲハカルハ考文ニ依テコレヲ澄執ニスルナリ

式部 文友ノ老徳行才藝者ニ友位ヲ 條 ツカハスハ云 太政官 ニ申发又

式部銓擬 シテ官ニ申テ奏因セス式アニ補スルナリ

德行同 シキ人ナレハ 才用 高キカノ 才用 モ又日キ人ナレハ

勞効 ツトナク 審日ノ多キ人ヲ取テ  
友位ヲ授ルコトナリ

凡兩官 人ヨリ兼友ニツモアリ夫ハ中テ一ナ  
高キ方ヲ上テ昇キテ兼友トスルナリ 以上者一落

謂相當 ツリ合フヨキコト  
本友トスルカホシ 皆 コトクク 不相當 ナレハ中テ高キ官ヲ

正本官ト 以上高者カ正

凡任内 文武外 文武友ヲ四ラズシコレヲ叙シ

謂郡司 大領ヲ領己  
外文友ニアル 軍 圍大毅ヲ毅カ

外武 友ニアル 非官位相當之職 コレハ職ナレハ友位相當  
コトハアツカラヌトシ

而本位 文武ノ友ヲ叙ルニ  
シク名ノ友ニ 高下 アルモノハ 職事 職  
當友トラズ

昇キハ 行 字ヲカク 高 友高キハ 守 字ヲカクアムカリ  
一モルノ心

謂每位 老ヲ七上友官位令ニアル友シナ長上ノ當友  
通雅ニ長上ハ長直而不審  
通鑑ニ長上ハ不審代

トアリ位階ノナキモノナレハ  
其友ノ一ヲアムカリ字トナリ

凡同司 ホウバイ  
四等モナ 主典已上 三等ノ親ヲ取リ日レ役所ノ  
ホウバイニ任ルコトハナラズ

謂三等親者縱得相隱 親類ノ外ノ者他人ナレハタトヒ  
相カクストアルヲモ

任用 罪ヨリ用ヒルコトナリ  
三等ノ親屬ハ必スレアヒカクストラ恐レ任  
セシムコト

凡在官 友ニ居テ死スルヲ云

謂主典已上 セウナリ 雜任 舍人ノ執

解免 其友ノ人死スルユハ 解免ニ

謂以 解免 ト云ハ死スルユハ 即喪已下可削

皆歸言上 カツソクニ云ルコト 馳馭 ヒキヤクヲ云テ 三関 美濃 越前 伊勢

壹政對馬 一人死テモトキヤクヲ云言上云ニ 是カ要ク地ナレハナリ 報 友ヨリ代リノ任スルカ 申及答ヲ侍ノ向

太宰府ヨリ 判支 已上友ノヲ 權掾 カワリヲサスル

謂判事已上 ト云 監典 セウカクシラ 其權掾連署 右ノ代

者何ソ 准比司 クハ官内者ノ下大膳職ト主殿寮トナリ民ノ 連署中 省ノ下ニテ主稅寮久友ノ片主計カケル時主稅助

主計助權判  
スト書

任訖 右代リ人ヲ 馳馭 亦ニ降ス 凡初位以上 一位已下云

長上 常格ノ考ハ友位令ニ一位ヨリ初位迄相當アル皆長上ノ友ニ 友位令ニアルハ皆内長上ノ友ニ又五位已上散友テ居テモ已上ノ

友ノ内ニ才枝 友ノ内ニ才枝ノ長内舍人モ每位ナレト長上ノ内ニ其内内階ニ叙ルヲ 内長上ト云外階ニ叙ルヲ外長上ト云又番長ハ六位已下ノ職ナキ人ニ

己モ内外ノニ有外階ノ人ノ防七ニ補セラ前後ニナリシ内分番ト云 内階ノ人ノ里長ニ任シ前役ニナリシ内分番ト云内階ノ人ノ里長ニ

任前位シ名ヲ外分番ト云又外散位トモ云スレハ  
差ノ長上六友位令ニル所ノ富官ナリ

遷代ヒキル昇友ヨリ勤仕スルヲ云

謂六位已下考滿 老六年ノ間無帶ツトシテ滿ルト云六考ニ差ニ  
初位已上ト云ハ六位已下ト云ハ一番上ハ前友

是ハ八考ニラツリ代ル慶雲三年ニ考ヲ裁スレハ  
六考カ考ニ成ハ考カ六考成ニシテ公ヨリ後ト云

上ニ考一最已上有四善 每一考進二階六考十三階

上中 一最已上有二善 每考進一階六考七階  
無散而有四善

上下上 一最已上有三善 每三考進一階六考四階  
無散而有三善

中上 一最已上有二善 每三考進一階六考三階  
無散而有二善

中中 一最已上一善 每六考進一階基階  
無散而有一善

中下 職事粗理不凶善最非進例 非例

下上 愛憎任情處断背理 乖理

下中 背公向私職務廢弛

下 居官而詭詐貪濁有取 狀



五位以上 皆ハ散友ヲモ 不遷代 イテモ 以六考 六年ノハニ位ノ考ヲ 減ラレテナリ

更始計之九年スルト又改ムトシ

皆以六考ノ六年考ノ 六考 其六年ノ 考カ皆 中中ノ 中中ノ 進一階ト有ルナリ

三考 六考ノ中ヲ三年ハ 中上ノ 勤方 二考 二年ハ 上下ノ 勤方 一考 一年ハ

上中 一階ヲ進メ又上中ノ一考ヲ一階ヲ進メテナリ

各 中上上下上中 進一階叙 一階ヲ進メテスレハ三カイ

留假如 合叙四階 右ノ三階ノハツナリソレニ爰ニ四階ト云ハ中ノ考ヨリハ初基ノ階トテ一階ヲ付添テスムルナリ

初基ノ階トテ一階ヲ付添テスムルナリ 依テ爰モ四階ト成シ 若六考 六年ノ考毎年上上ナレハ十三階ニ

初基ノ階付 副フユヘシ

一考上上 一階ニ進ム 叙スルニ 其進加四階

謂ノ下 初位 下ヨリ從ハ下ニ昇ル 猶奏聞 初位ハ判授ノ官ナリ 八位已共奏授ノ夫故

四階ヲ進メ上ニ奏聞ヲ 依判授式 右ノ位記ハヤリ判授ノ若三給ルヤウ 位記ノ認メヤウノ公式令ニ出ツ

及計考 勤方ヨク四五位ノ階ニナルキ人アルハ 五位以上 イケル位ノ人六年

六年二十三階昇ルハ四位ニモナルナリ 格別ニ奏聞スルナリ

謂結階法 五位已上者ハ考ヲカガハ叙ル 六位所得 六位者創ニ

階ヲ得レハ五位モナリ其時ハ六位ノ法ニテ計ラ 假令ハ  
六位人三階ノ叙スルハ從キ下ニナルニシテ本々五位已上ニ至キト云

其考 六年 未滿 以理 何病氣カ親喪カ 解 六位ニシテモ子ハナラズ

謂經三考 己申ニシテ 得中上 三考ニテ一階ヲ進ヘキセ凡

通計後任 或服ナトアキヲ覆任スルハ 待滿六考 テカラ叙ルコ

有七色 解女ノ致仕 七十已上ハ隱居ス 考滿 守ナト一任四年

廢官 今迄ニ居レ官ヲ止ラルニタトハ中納言ハ

省負 狀ヲヘラナルナリタトハ侍從ハ人ヲ 充侍 親病氣ヨリ暇ヲ

侍ヲツトメテ 遭喪 親喪ニ重服ニシテ友ヲ 患解 自身病氣モリモルコ

及考 勤方 中下以下 中下ヨリ上ノ考キ 進 官ヲスルムセストナリ

留五考 五年中 一考 中下一年中下カアルハ中ノラ六年ニシテラヌナリ依テ

六考皆并 夫キリテ中ノ 五考ヲ

有上考 六考ノ中ニ 推折 上考テ下考ヲソキ

外仍 夫ノカソハ進ムルナリ

謂ニ考中下<sup>悪シ</sup>ニ考中上<sup>かま</sup>ニ考上下<sup>ヨシ</sup>中上<sup>ヨシ</sup>中下<sup>ヨシ</sup>ニ<sup>レ</sup>四ツ中中

初基ノ階ヲ<sup>進ムル</sup>外<sup>ハ</sup>猶上下<sup>ニ考初アリスレハ初基階ニツ</sup>上下<sup>ハ</sup>考<sup>ヲ</sup>二階ヲ<sup>進合テ二階ヲ進シ</sup>

考未滿<sup>六考ス一ス中ニ當官ヨリ前方ナルヲ内外ノ名トモ云前考ハ</sup>通計前考<sup>考友ノキノ考ハ用ニ</sup>

其六考外<sup>コレハ八考ヨリ六考ニナルヲ云</sup>有餘考<sup>考ニエリアルコソレハ</sup>

先後任<sup>先輩說アト役ニ入ルトナリコレハ後任ノ役義形ニタス</sup>

謂所生觸類<sup>例ニハナラヌ</sup>分番<sup>前友人ハ考限</sup>經七考<sup>七年目</sup>

入長上<sup>當友ニ上トコレハ</sup>以七考<sup>限リトスルニ當友ノ六考ニテ救ルト一年余ルコレヲ余考ト云</sup>

使番<sup>異国ノ使ニ行ク五年目ナリ</sup>二周<sup>二年ノ間ニ考アリ長上ハ六考</sup>當下弟<sup>二下弟ニ作</sup>

下弟<sup>考ノアキキ</sup>善惡<sup>ヲキキニス</sup>侍後年<sup>夷国ノ行居レ間ノ勤方也考ヲキキニス</sup>

凡計考<sup>勤方善惡ニ依テ位階ニ身進カスナリ</sup>

謂准折<sup>悪キヲヘラス</sup>

得准折<sup>善ヲ悪テハ落ス</sup>一ノ中ノ下<sup>下考内中下</sup>一ノ中上<sup>ヲ以テレカス</sup>

コレヲ中中ノ<sup>考ニスル</sup>二ノ中下<sup>下考</sup>一ノ下上<sup>己ス</sup>一ノ上下<sup>上考</sup>除<sup>キ</sup>ハ<sup>三</sup>中ノ考<sup>成</sup>

謂三ノ中ノ考<sup>ヲ得</sup>又<sup>一</sup>上<sup>下</sup>一ノ下上<sup>ヲ以テレカス</sup>上中<sup>ヲ得ニスレハ中ノ中ニナルハ</sup>

若又三考 三年上下考 三考 中下考 三上下考 ナリ 中上ノ

ニツトスルナリ 中下 ニ考アリ 串 トスル 結階二級 三ノ中上テ

初基ノ階ヲ付テ  
二級トナルナリ

白字  
下上 考ハ思 私罪 トテ罪ニ被行シ左ヤウ勤方ニ 私ヨクナキ下上ノ者ナリ 已上本注

上中以上 考ニナリ凡人ハタトヒ下考ニナリ有 従上第 其ヨキニシカシ終 其ノ下考ハスルナリ

謂准折法 用ヒヌト 一考上中 一考ニ階 五考 ノヨリ

下中 ハニテ除キ平 毎中中基考 初基ノ考ハ 久一階ヲ進ルシヤ

白字  
下考 アキツト方 不至解官 解友ナスルホト 已上本注ナリ

公罪 下中ノ考ハ 私罪 下上考 雖上下 ノ考アリテモ 従下考

上下ノ考ヲ入テ  
下考ニ定ル

謂 タハ 一考 一年ハ 下中考 五年ハ上下考有テモコレヲ并テ 五 下中ノ考ノ悪キテ定ル

除上下五考之類 向内外已下可削

凡散位 是前友ノ外分番ノ人 見官 見任ノ當家 雖有 例アリテモ

才識 字ヲ番用 不相當 不相応ノ事ハ 六位 ヨリ已下 分番 番カカリテ

謂文 本文ニ六位已下ト云テ知リ又一位ヨリ  
中位迄ハ前及シモ常結サスルコト 無執事 職分ナキ散位ヲ云フ

公勤不息 ニ結テ 無刑最 我勤ル奉公  
最ヲ云フ

有刑 一友  
カレト 依本位 其今居ル  
所友ヲ察 量才 其人器用相応  
才ヲカレ住シヨ

其分番 内分番ハ  
前及ノ人ニ 二考 分番ニ居レハ  
二年カ  
三年ヲ侍テ當友カナレハ 入長上 ト云

七考 ツヅカリ  
限リト 限リ 違フコト

習考 勤方ノ善悪  
験(キン)シテ 有四科 四ツレテ有内外長上  
内外分番ノ四ナリ 内長上 六考ヲ

限リ トス二百四十日 内分番 散三位ナドハ  
内階ノ前及 八考 ノ限リトス  
百四十日一考トス

外長上 十考 外散位 十二考  
外階ノ坊長下前及ヲ外  
分番ナト云フ

假令内分番 ニテ 一考 酌(ワト)リ 内長上 ニ入シ者ハ六考  
テ居ラカレ 二考 内分番  
ノ内ニ

ニ考カニ考ヲ経シモノハ七考ヲ  
カキリトスル 入ヤウテ考限遠シ 外散位 外分番ノ一  
考ハ 二考 ツツトノレ人ハ

外長上 入リ十考ヲ  
限リトス 經 三考 外長上 上ニヨシ者三考ヲ  
入ル者ハ 十考 ヲ限リト  
スル有

外長上 當友ヲ居テ  
一考ヲツク 内分番 ニ入ルモノハ  
前及ニテモ 八考 ヲ限リトス 二考 已上ヲ  
經ルモノハ

九考 ヲ限リトス 外長上 一考 内長上 ニナルモノ 六考 ニテカレトス

二考 者 七考 ヲ限リトス 外散位 ニテ 二考 ヲ勤シモノ 内分番 ニ入ル

八考ヲ限トス 三考四考ヲ下ノ内分番 九考ヲ限リトス 觸類長一ス

キツト六考ハ考ト云フテハ  
ナシ其入形ヨリ違フニ  
文云 本文ニ  
入長上當友ニ入ルヲ云即知又  
出ル者モ日レ

長上ニテ 五考ヲ下ト 出分番前友ニ 六考例ニテ 二考上限上ニテ

七考ヲ限トス 其分番ニテ 一考ヲ下ト 長上ニ入ルモ 分番上其分番内勤方  
上考一ツ

長上中上長上ノ考ノ勤方 合六考ノ 叙三階スル 分番ニテ

中考ニ 長上ニテ 中上考 五又 二階ヲ叙ス

分番ニテ 中考ヲ 長上ニテ 中中考 五又 一階ヲ叙ス

是内分番カラ  
内長上ニル仕ルナリ 經二考以上 内分番テ六考ヲ下ト 長上ニ入リシ

上六是分番ノ内ノ  
勤上考ノ 中上一ツ長上ニ入リ勤方  
中上考一ツナリ 合テ七考限

是叙三階 分番ノ 上考ニ 中考 長上ニ 中上考 五合 七考

己ハ叙二階 分番ニテ 中考ヲ 四上考ニ 長上ニテ 中上考

一合七考 己 一階ヲ給ル

若經一考内分番ニテ  
一年ヲ勤メテ 六考之例ルニテカシ 經八考内分番ハ八考  
カキリハ八考ヲ

首尾ヨク勤メテ  
長上ニ入ルニシテ 八考中分番ハ上中下ニツノ  
考計ハ三ツノ内 中考ヲ 進一階ヲトナリ

四考<sup>上</sup> 四考<sup>中</sup> 四考<sup>下</sup> 考不滿八<sup>或ハ考ヲモ</sup> 内ニ

使蕃<sup>外蕃(所用)</sup> 四周<sup>四年ヲ経テ</sup> 亦如之<sup>レカス</sup> 考ヲカソ<sup>ス</sup>

有上考<sup>テ</sup> 下考<sup>ヲ</sup> 折<sup>ク</sup> 依前例<sup>上長上テ居ル時中下考下上考是</sup>

中下上ノ惡ト折キスル<sup>下ハ又長上テ居ル内上下中上ニ年考分番ニ</sup>

成下考ノ勤方アル<sup>ハ</sup> 下考<sup>ヲ</sup> 上下中上ノ考<sup>ニテ</sup> 別勅<sup>分番人別勅ヨリ</sup> 伎<sup>藝</sup> 術<sup>美術ナリ</sup>

諸司<sup>中ノ</sup> 長上<sup>常侍</sup> 考<sup>限</sup> 叙<sup>スル</sup> 法職事<sup>富方長上</sup>

六考<sup>ノ</sup> 限<sup>リ</sup> 凡下上官<sup>内外常侍</sup> 以理<sup>何ソケ有テ</sup>

也 解<sup>ニクイ</sup> 後仕<sup>覆仕</sup> 前勞<sup>二ハノ考ヲカフハ</sup> 其考解<sup>入レテ考ヲ極</sup>

此ハ下ノ考ニ當ル者考<sup>ノ</sup> 犯罪<sup>罪有</sup> 不用<sup>其例</sup> 右前勞ノ例ハ

無故停私<sup>私三年モリ</sup> 除前勞<sup>コレハニニ考</sup>

凡帳内<sup>トヨリ</sup> 勞滿<sup>帳内ハ二百日考</sup> 八考<sup>限</sup> 忝叙方

謂書<sup>筆跡</sup> 術<sup>達スル</sup> 属文<sup>文章ヲ書</sup> 從政<sup>天下ノ政ヲモ</sup>

本主<sup>主人</sup> 内位<sup>ニ叙セ</sup> 聽<sup>スト</sup> 凡官人<sup>諸寮諸司八者</sup>

至任<sup>新規ニ任</sup> 每印文<sup>任符ノ札ニコレ其澄松ニコレカナケレハ</sup>

受代（前位） （注） 其難任 （使ア直下舎人伴アリシム）

凡官人 （夏） 七十 （已上ニハ） 致仕 （改居ラスル） 五位 （已上ニ位已下ハ）

上表 （ス辞表ト云） 御諫ヲ申付ナトハ 上表ト云

謂郡司五位 （早キ友ニテモ） 五位ヲサハアルハ

六位已下 （牒ト云文章ヲ作りテ友ニ奉レ奏函スル）

謂為奏任 （書シ） 判官 （判授ノ者ニシハ式兵） 外官 （国ノスケセウ）

牒状 （ト云ラ作） 国守 （出ス） 国郎申官 （守ヨリ出牒状ヲ）

凡職事 （内長上外長上ノ） 患 （其身ノ病氣） 百廿日 （ニナレハジクイスル）

謂暇日 （ラカシテ） 考日半 （一考ニ百四十日） 唐令 （開元令） 百日

（ト有リニハ考日二百日） 所患 （病） 残疾 （篤疾ノ難治ノ）

出仕 （又奉シ生ル） 量状 （右ノノタイ） 解官 （百廿日ヲ不侍）

親ノ病ニヨリ （二） 二百日 （モ有リ不治ハジクイスル）

謂其嫡 （子或ハ孫ヲモ） 然限 （コヨルト）

父母侍 （八十ヨリ侍ヲ給ル）



謂在京官（本校ハ京ノ） 祖父母（トハナシ） 律（人ニ律ニコレハ） 故祖（ラアクト）

並解官（レテ侍ヲ勤ムル） 心侍人（右ノ侍ヲ勤ムル人） 才用（知恵ハタラキ）

灼然（イヤナシ） 要籍駈使（此人ナクテナラヌト云々） 帶官（ヤリ官ヲカケ侍ヲトメサスル）

具狀（其趣ヲ具シ） 太政官（申シ） 番官（四等外相當ナキ友ヲ云々） 本司（役スラ）

判断ノ解（友ヲトク）

謂本司（量ケンテ） 後（アトテ） 移（文ヲ作テ者ハ） 補任（スル）

下本属（其人ノ在所） 心解者（良シクイテ） 後ハ不得理事

今近職分ニモサレ出テ 執ハカルフハナラヌトナリ 以才伎一喪（親モ） 患（病） 損之日還（行） 覆任

謂本任無期（元ノ及期） 分番上下（其役所ニ居テ番カオリテ）

侍盡兼丁（先ハ家内ニ有ル中男ノ者ニ）

凡考（六考ヨリ） 滿（其日救由テ考） 應叙之人高行（行跡ト人ノ）

異才（人ノ得セヌホトノ） 治體（天下国家ヲ）

謂楷（式） 則（常ノ人ノ得セヌ） 才（六藝テ内人ニスクレ） 人倫（是）

治體（国家ヲ治ムルニ） 仁義（是ハ聖人） 礼制（礼ヲ以テ治メ）

法令ヲキテ 刑罰ヲ治ムル 覇者ノ一

皆擢タカ 拔擢ヌキテ 常ノ 以不次ノ 格別ノ

以當條一 叙スルハ ナラヌト云フテ ハナキハ 其人ノ器ニ ヨルト

凡郡司郡奉行ノ 集リ性 識博キ 清理非黑白

廉義不 之者是等ヲ 大領ニ 強ツヨク 幹カシ 實在 ツイレ 筆ニ

不即 ヲヨキヲ 聰明ナリ 敏敏 教教 書手跡 計筆術ニ 達スル 主政

主帳ノ 外外階 叙外 郡司郡司 ヤ軍團ノ カニカ 置置 位位 階階

才用ハタラキ 同上ニ 日日 レキモ 先国造内ノ 人人 ヲ取取 テ大領大領 十領十領 叙叙 スルスル

習見成リ 居居 神祇令ニ 云云 国造ノ

凡舍人是等ヲ 位階ニ 叙叙 スルスル ハ 八考二百日 上上 中中 下下 三三 区区 分分 番番 上上 日

凡郡司軍團ノ 外外 長長 上上 十考ラ 限限 リトストス

外散位是 軍團ノ 郡司郡司 ヨリヨリ 等等 方方 ル 其分番分番 二考二考 分番分番 ノ中中

長上ハ 考考 例例 テカカ 定定 十考十考 限限 經經 三考三考 上上 分番分番 ニテニテ 三四三四 考考 モモ ヲト スス ハ

十一考分番 為限例 十考分番

凡帳内ノ文武真人才藝發明者文官ノ真人トナリノ凡人ハ帳内資人トスルヲ止ル眞奉人トセヨト

謂武人眞奉武士ノ真人ヲ武奉ト云ノ騎射ヲ減シテ試條弓ヲ試ル

叙法任階ノ叙スル不裁此令ハナキハ式處分時ノ法ニヨルカ

<sup>行文</sup>並負亦負奉ノ考得第元中ハ内位ノ叙スルナリ

謂本位今迄高キ任ノ叙スル爲内位元中ノ位記後者今迄叙スル所高次教也高次ノ叙スル中上上下ノ

改任テ内階ノ給其最高考禮令出留者クハ明經ノ考考ヲ得ルノ位階ノ叙スル中上上下ノ

考者ハ式ノ考ニ留フキ未年叙スルハ考滿元中ノ叙スルナリ

不弟不審用者ハ本主モトノ及ス帳内資人ナトトナシ

凡帳内資人持主主人ノ死去スル中ハ本主主人ノ死去スル中ハ基年後皆後人トシテ服終ルトナリ九月ニ至ルニ未九月迄服ス

謂其考右ノ昔氏考ハ本主其ハ人ノ犯罪除ハクハ官位任免友ガリナキ

不待基年右ノ美入罪ハ月ヲ不待或ハ考ハ帳内ノ下及ス

任職事勤方ヨク長上ノ友ニシテハ外階ヲ改メ内階スルハ今日職事成リ明日内階入ルナリ

謂才伎長上才伎ノ者長上トナルモ是ト月ト上條ニ伎術ノ長上ト云内位ノ考

外職事郡司トナシコシハ内位ヲ改メ外位トナル文本文ニ改入内位ト云先位ヲ

外階ヲ 當免免官ノ罪合シ之候ハノコリ 免官ノ罪合シ之候ハノコリ 年ハ解ス且ハ三年ヲヘテ  
毀ナリ 當免ユルサレナリ 今迄ナリ居シ位ニ等降シ叙シ

先位トウハ 毀ヤリ 今ドアラタニ二等ヲ下シ  
任スル

其雜色使ア伴アノ教帳内 考滿日コト今迄帳内資人ノ中  
下階ノモノナリ

若每位者今迄無位ニ居シ者 六年六考トハ不云考ハカニワメ  
主人死去ノ一ナレハ

若迴主人死去シテ其墓内ニ又スクニ外ハ帳内資人ト成リテ行フ廻シ  
免ト云今迄四年モ勤メシ其考後ノ事ニテ救フ

通計前勞今迄考ラタレ計ル

謂未還前基年ノ内ハ 便相迴右内ニ外ハ 還訖在所ハ及シモハ  
不還ナリ

使蕃備已下四十段行文重出 凡癩テニカシ 狂キナガイ 酩酒ケウ  
エニクルイ

經昔此病有シ今ナレ 今見カ今此病 灼狃央モ十金トト 任友サス  
今ハナアリト

父祖子シ 子ヤ 孫孫

謂曾祖父 高祖 曾孫 玄孫  
是等ハ數ニ合シ者ヨリ  
同を中故不苦トシ

被戮コレ皆罪有テ 侍衛侍從ノ人ヲソバ  
被戮コトセラル 侍衛をキ老ラ云

謂内舍人禁中ニ入ル 中務禁中内儀 内記市前をキ  
役ナリ

兵衛禁中ヲ守ル右ノ人 雜令ニ右ノ人ナリ 禁内駈使禁中ニ入ル  
及ニ任スルハナラズト

凡散位前及身 弱之男ノスルコトテ 才劣之 学文才藝人ニテトリ友職  
勤方ハ得セヌナリコレハ

式部判断シ 使部オトニ補スルナリ

谓進漸ソウハスミシ 力采其身ノ采果トスル 先職事一匠有之

復更使部オトノ昇キモニ任スルト云フアルニキコト依テ一匠  
職事官ト成レ者ハ使ア伴アニハセヌトナリ

伴部也唐シ

凡失位記人ニ盗シ或燒亡セ 所在其失レ所ヲ 本属一第ニ門  
者トモ

牒文章ノ本司ノ 雄根ヲシテ 状其由ヲ 申省式兵

勘校一作校 案者テ案ノ 申官更前通給之 注注シ裏給之状

其位記ノ奥ニ失ル由又車テ給ル由ヲ  
書シルセシ今校ニ又省ノ案ヲ書シルセシ

凡錯誤書シテ 政授書直シ給 五位以上一匠已下ハ奏聞シテ 六位已下

奏聞ス 判断シテ改ム 注授案 留書モ字ヲ直シテケ

凡国諸国ニ博士醫師 部内其国司ノ治ル内ヲ云

谓国中ノ 才術師匠トナルハキ者ヲ 式部判断シ 補スルコト

傍国隣国 郡司上云郡司ノ考ト叙スル  
法ト皆日ノ限

謂本非職吏 以博士醫師ハ 故二百三十日 ヲ一考トスルニ

補任 一任仕テ 無故 何ソカク擯ノクナクハ

謂暇滿限 不時ニ暇ヲ申シ上ニ云 官當 一位下三位以上罪ヲ犯セハ

ハツテ二年ニ充テ六任已下ハハツテ徒一年ニ充テ 之類 博士イレ犯セハ

此外不合輒解也

凡内外 内文官ハ八者法寮法司外文官ハ国司 有阙 ニツ有

物替 一役所四等ノ者一度ニ 凡秀才 茂才ニ 博 ヒロク學テ不識ナキナリ

高才 大才ナリ

謂群籍 経ニ歴史 大體 ヲスルナリ 通 ト云ハセニキニ二色カ三色ニ

明経 大経ト経ト色ト 進士 貢合ニテ乃テ 時務 時ノ国ノ治方

明法 天下ノ法度ヲ出スル 方正 私ナク身持 清脩 義不義ヲ守

脩 ハ修養ナリ身ガケ落アル事ヲヨク

名 學者ノ名 行 ヲユナシ 相副 相志シ名人ヲ取ルナリ

凡秀才出身 紀傳通テ學文ヲ試シ 上上第 上等アリ 正八位上 ニ叙ル

明經ヲ試スルハ正八下進士ハ甲第ヲ下云乙第カニ考其才オモ

明經ヲモ上中ハ上ヲ考ラ上上モカ蔭モ位アルカ孝弟考ミ名表頭考ク者ノ

本任今追叙本弟考行ノ者ニ帝尊美一給シ位階ナト

謂ヨキ善ヨクカテノコル所ナキ能シ善兄兄ニ能クツクスヲ弟ト云ナリ

被表頭ト云ハ是父母ニ孝行ヲ用ルテ但考テ

成文熟考了レ依ク若一人シテ陰位下孝弟位下有ルニ

不可累加一方ハ二階ハ加ハセトナラ成先已蔭位ニ叙シ

者ハ或ハ出身ノ考ノ正位ノ者ナレハ考方日階ヨリス下

明經二經ヨリ又外ノ經ニ通スルハ加一等一階ヲ進ル

謂本經ラモノ二經ノ考カ上上カ上中ノ考ニ得ナラヌヒトハ餘經ニ通シテモ然則上中近ノ考者ハ

不及者二經ノ考上中迄ニ及ビ者ハ不可更試也

凡兩父祖蔭位有ル者カ明法ナトニテ又學文ノ考ヨリ位階ニ叙ルハ從高トナラナリト位ノ

凡為人後子ナクラヒテ取テ兄弟之子ヲ不得出身ラヒテナケル當位

謂ツヒ嫡子ノ位給ル後生ノ子養子ノ後ニ實子生ルハ未子カ庶子未子ノ位

六位以下 ヲモ卷子ハソウレウト云

其子 後生よ 不可出身 己ハ位ナキナリ

凡贈官 友アフルル 死王事 禁中ノ御用ニテ

生官 右ノ者ハ生キ居ル 者ト曰レハシラ贈スル

餘 其子ヤ降テ叙ル

三任嫡子從六上之夫ヲ從六下叙或從四嫡

凡授位 方使長上舍人伴ア使ア

皆 右ノ人 年廿五 歳已上ノ者降ル

謂入色 仲向今コトコト

位階ハ廿五ヨリ

唯 父祖ノ位 出身者皆

凡皇親 天子ノ御親屬 親王子 天子ノ孫

從四位下

ヨリ初位下申有品無品ニカラス

諸王 親王子ノ子孫

從五下 ヨリ申 五世王 天子ヨリ親屬 從五下 ヨリ

謂不在諸王限

當ヨリ臣下 故 袍ヲ着

子 盡子ノ 庶子 親王ノ王子

唯別勅 有ル時ハ此令ニ

凡考 幸限滿テ 叙 スルニ 蔭

從高 其上ヲ叙ル

凡除名

限 是幸限テ夫レ 三位已上 奏列ニテ通

其 本ノ位階 正四位

從七位下 叙ル 出身 右ノ人考手有テ

考位此法ハ

位高於此法 其高ヲ 從高 叙ル 免官 女ヲ半供其供テ居キ



免所居官 是ハ兼友ナアリテ其色ヲ  
把セシ友ハカリヨハククテ云

謂蔭及秀才明經 除名限 六年限リテ復任ス

才優擢 十八モクシタル者ハ格別ノ  
ナレハ高位ニモ叙スル 常例 常ノ定メ爰ノ通りニカハラヌト

凡五位以子子 是諸臣ノ蔭トハ一任ヨリ三位以上  
コハ子ト孫ト迄ノ蔭位有リ 庶子 未子

謂嫡孫 嫡子ノ子ナリ  
祖ヨリニ孫ニ 庶孫 庶子ノ子ナリ  
祖ヨリハ孫ニ

外位 外階ハ五位ヨリ有蔭  
内階トハ 五位以上 モ 勳位ヲ帶スルハ

當勳 其人成リ居ル勳階トハハ勳一等ナレハ  
正三位ニ相當スレハ 正三位ノ蔭ニテ給

勳位高 ト云ハヨリ四等迄 四位 四位ノ人勳位ナレハ一等ヲ降シ給ルトハ  
四位ノ人勳一等ナレハ三位ノ蔭位ニ一等

降レ給ル ナリ 五位 人ニテ勳位アリハ  
二等ヲ降シ給

謂其子勳位有ル人ノ子ナリ

継嗣令第十三 昔ハ私ニ嫡子ヲスルハナラヌニ依テ治部省ハ嫡子出産スルハ届ルリ職眞令ニ出位已下蔭孫ノ有ニ依テ継嗣モアツキ

謂子 親ノアトヲツリテ子ヲ云フニ依テ天子ノ子ヲ継體氏嗣王ト云フ 爵不乃嗣 ト云文律ニ出律云以嗣字モ

凡肆條

凡皇 天皇ノ子ノ 兄弟 皆親王 女帝亦同 已上女帝天子ノ子モ親王ト云フ日ト

謂四世 四代ノ諸王所ハ親王婚シ出生スル所ノ子モ親王ト云ナリ

以外 二世三世 諸王 ト云女ノ子ト云 五世 三代目ハ王ノ名アレト臣下ニ列ハ下各ニ親王不娶ト云ナリ

不在限 皇親天子ノ一家 凡三位已上 蔭停丁 皆嫡 アト羊ハ嫡子代トアイツクナリ

罪 ヲ犯シ 疾 篤疾ノ疾病人ノ疾 嫡孫 親ヨリ云ハ孫ノ嫡子

謂子ト孫ト 嫡子ト嫡孫トハ 已叙 嫡子一區蔭位ニ叙シテ 身死 病リ或罪ヲ犯病人トナルハ

立嫡孫 代リニ嫡子ヲ云フ 同母弟 嫡子ノ同胞ノ弟ヲ云フ 前既叙 嫡子ニキニ蔭位ニ叙シ故ニ母ヲ云フ

是庶子蔭アリ未叙先キナルハ右人ヲ嫡子ト叙スル

之嫡子同母弟 同母弟 之庶子 テカ子腹 嫡孫 嫡子ノ子ノ兄オナリ

毎日母弟之庶孫 庶子ノ子ナリ 四位以下八位已上未叙 サキナレハ代リテ之ルナリ

謂四位已下者嫡孫 代リニ之レハ嫡子ト云フ 不聽更之 代リニ之レハ嫡子ト云フ

氏宗 ヲ定ル 天武天皇十一年十二月ニ定ル原平藤原

宗 ハ族ノ始ナリ 勅定 右ノヲ定ムルハ勅定ナリ 其臨時定ムル

凡五位以上 一位以下 嫡子アリハ 治部 一牒ヲ作り送り治部虚実ヲ

嫡子 罪ヲ犯セハ或ハ疾病人トナレハ 罪送 罪送ハ 耽酒 耽酒ハ

罪戻 モトル人ハ道ニモトルヲ云 是徒已上ノ重罪ナリ

得僣 セシ 犯度 量情 不任 右ノ者ノココロヲ分リ 何ノ用ニモ

徒 ニハハヌ罪ヲモ替ル 亦是也 ト云

将来 ユラスヘシ 不任 ナラス者 疾 難治ノ病 兼重 不任 本注

謂父 ノアトヲツキ先祖ノ宗ヲ 故兼重 者申牒 将来不任用者疾

凡王 諸王 親王 内親王 皇近 内親王ヲ娶ル

臣五世王 女王ニ嫁スル 唯五世王 内親王ヲ娶ル

考課令第十四 考ハ一年ノ勤カヲ書ラズニハ 令 右ヲキテ

律考功 上考ハムキニシ 過 下考ハキニシ 考校 右ノノ 律考校

律武 トツキ有ル ノ考ラカクハ 律ヲ武ニシセニサクスル

一落 而不以実 ト云カ 是也

凡悉拾伍條 六十八非ニ七十五條内六条ハ過武ニ七十八功考善ニ各条別

凡内文武外 文武ノヲ云物テ百友ヲ云

謂公式令在京 京ニ在ル者寮ヲ諸司ヲ 外官 田舎ニ在 五衛 衛士用右左

軍團 四等者 外武官 鎮守將軍軍團 何 ナセナレハコレハ

初位已上 一任已下 考校主典已上 考課モ其ハ勤方ヲキニスルハ 須有

位 コレナ相當 有每位長上 每位ノ人モ長上ノ友ニ居ルハ是モ考ニ

當司長官 カシコ已下ノ者ノ

謂本司長官 其役所ノカシハ管領ノ八者内ハ

功上考過下考 行能 行迹藝能

謂考校 右セニサクノ片ニ 物集 テ具ニ 抄録 スルノ

職事 録ノ勤方 條理 各条ノ叶ニ 善悪 行亦 縁才 考文ヲ考ル

兼録 才藝ノ一モ一書 人物ノ善悪 銓衡 分リニカケテ

考簿 善ク書ハ 選叙令之状迹 行迹ノ一實 高行 行迹自特

異才 人ノ本トナシ普通ニ得セヌ

並集 次友ヤセウ主典ヲヨビヨセ一年中 優 勤役善 劣 悪ナリ

定九等 ノ考ヲ 一於一人優劣 一年中ノ一ナルハ一人ノ自身

八月 中ニ考善 十月 判日ニ考文 外国 歳内ノ外ハ十月

考後 右ノ日月ヨリ後ハ 本司 役及ラ功過ヲ

謂八月一日以後 ノ考後 但 罪ヲ犯シ及式位ヲ

昇 格別ノ大功忠有テ 若解 友ナドニ至

入来年 ニ當年ハ 故兼注 是ハ爰ノ但考後功過ト云ノ

省未校 ニ者ニテ

謂十二月 ヨリ前ノ 式部省 ニテキニシハ十二月

犯罪 レテ 断 判 状 其形ヲ 解貶 友ヲ引降ナトスルハ

附 ケヨト 有功 何ソ大凡 進 上考進 亦 當年セヨ 每長官 カシ 次官 ステ

考 是ハ自身ノ考ハ キンシハナラズ

謂判官主典 長友次友カ 唯 長友次友ハ 上日 番日 行事 時ノ行ヒ

録書存テ 爰 太政官ニ 凡注考友人 長友ハ 自身 我身ノ 考 ハ定メラレ

具 下位セウ主典杯ノ善最 管司 ハ若ノ属司ナレハ 每管司 馬寮

凡ナリコレハ 官 太政官ノ 昂 友ヨリ 式兵 ニ若ニテ校定

凡官人 四等ノ 物名ヲ云 景迹 原氏ニアリサニ下刑 功 君ガテ 過 不補附考 附考 右ノ善思ヲ

謂分番 前友ノ者ハ夫モ 景迹 日方 状迹 前

実録 カクサズカガラスニアリノミニ云記ス

謂一年內 年中ノ勤方ヲ主典ノ 役 考課時 時 是ハ月中

集地記注 諸方ノ友人ノ書記シ置シテ 惣録 スト云

上條行能 録スト云 此條 行能 不言 トハ人ノ才藝ノ 是レ 毎日

其前任 前役ヲ勤メ 居 何ソ私罪 私罪 私欲ニナシ 新 今 任 前役ヲ

居 居ル外ノ 罪 役替ニテ後今勤 見 任法 勤 居ル中ノ 罪 ナリ

謂附殿 官人罪ヲ犯シ過代ヲ取ラレトシ殿ハラクルト訓  
多代ノ上ニ考テリ落ストク依テラクルナリ

案成 判断スルシテ云 私罪 下上考シ私罪ムキハ  
一負 己ハ私罪

一負ニ 公罪 私罪ヨリ重シ理ヲ非ナシテ  
一介ヲ云 其上ニニニセテ取ルルコトハ 二斤  
一殿トス 私罪ハ

十斤ヲ一殿トスルニ 自中 殿ノ取ラサレナリ  
私罪公罪救差フ

率一殿 一殿ノ五代ヲ出ス一タ 一等  
ツ降ス 故ニ本文云 前任  
其上ニ考テリヲトス

一 在後任 前友テモ當友ノ中ノ  
ヤウニ過代ヲ出ストシ 律ニ男官 犯罪  
下キ官ノ中

遷官 役替シテ 在官 當友ノ罪 去友 前友ニ成テテ  
奈シレ

公罪流 罪以下 ナルキツシテ云ニ爰ノ公罪ハ役中  
公罪ヲ過リレニニシヒノ欲ナキニ 勿論 死罪トハ不聽  
云レレトク夫ニ

既律ニ 得勿論 取ルハハナキニ

即改任 役者ニ或ハ考ノ内ニニ考テ勤テ役替シタル  
者ニニ後ニ任スル俟上テ前役時ノ考ニ計ルル

謂考後 六考終リ役替スルヲ云ニ  
前任ノ時考ヲ附終ナリ

功過並附 是考ノ中ニ役替スル者ノ 注考官人 長友ヲ云主典ハ考テ  
善惡ニニ書付ルナリ 書記スレハ長友考ノ

上中下ヲ 実事 少レモエコナク 臧不 善惡ヲ云左傳ノ字ニ  
實任スル アリニニ記スル 臧ヨシ善ナリ

不 加 烟 注状 戒 并 件  
右ノエコヒキ 日ノ勤方ヲ クワイモトリ セントモトル  
ヲイタタナト 書記スルニ

褒美貶 シトス 景迹 ヨキキ 功状 ヨキキ 高而考第 考ハ中ヨリヒキリ

考第優 考イ上 景迹 勤方トシトルノ考ヲ 褒貶不常ト云云 本注ニ 隱功過 是ハエヨリ

謂所由官人 長官主典抑考ヲイラトス 假令降一等 考人

所由 長友ナリト主典ナリト隱セシ役人ノ考ヲ 救人考

七友ナトハ下役ヲキンシシ考ヲ定ルナレハ 一車 キ右人ノ内ニテ

救人ヲ校ス 一 隱ク其人ナレハ 一車 考ヲ昇スナリ

其所由 長友 奪最 長友最ヲ 後 二 其上一考ヲ

餘官 ノトハ長官ノ下ニケセウナト 最 牛ヲ取リ上ルナリ

以致昇降 一 朝集使 年未ニホシ 四等ノ考文ヲ持テノボリ

使 向フ 褒美ノコトヲ云々 其コトヲ使フ 失実 右ノ及答デキガレ

亦如之 使考 川落ス

謂長官所考合理 長官ノ校ナキニ 使 区答ヲ得 使考 ヲ落ス

長官 乘理 ルツ使及答得セヨ

德義 是ヨリ 四善ノ各ホト云 德 其人ノ自然ノ 義 仁義礼智ノ 判断當理



有聞

世間ノ人ニ於テハ一善トスルコト  
ホドノ位ナルヲ

謂徳得也性

天性ハ天帝ヨリ受  
得ル所仁義徳

高行 聖人ノ行迹ニ  
義宜也

能裁断シテ

合宜

時宜

二者相須

徳ト義トハ一方計テハ  
善ト云ヌ又ニ兼クルヲ  
稱善 徳義ノ  
善ト云ヌ

以下

以下ニ

三善

右ノ通ニツテ兼  
ソレシテ善ト云ヌ

黃霸

徳義ノ隆極ニ至ラレリ  
前漢書 五十九卷

黃霸揚州ノ守トナリ殊外ノ仁者ニテ其所民百姓仁義ニツキ  
在所懲昌シテ民戸多ク成ル仁徳アルノ治ノ方ニ後ニ京兆ノ

尹ニ補ス其後潁川ノ太守ニ補ス又民徳ニツキ又前後八年ノ  
間ニ其郡ニ鳳皇神雀多ク集ル其後都ノ石棗相ノ官ト成ナリ

劉昆

前漢書 六十九卷 黃農ノ太守ニテ在リ崎電 馭道ニテ  
虎多ク出ワノヲ害ス後ハ崎電 馭道往來絶タリ

劉昆外所テ治ルニ仁徳ヲホトコス  
于時虎川ヲ度テ他ハウツル

鮑永

後漢書 十九卷 冀州ノ守トシテ  
司隸文尉ノ官ニ補ス其人

在所巡リラス于時西湖傍ノ丘ニテ更始ノ墓ヲ通ル其墓ハ永カ昔  
シ使ヘシ君ノ墓ニ于時車ヨリ降り 哭シテ通リシトナリ

淳范

後漢書 江郡椽友ノ巖麟 名ト云人 敬陵ト云所ノ行迹ニテ  
會ノカガリシ小シキ車ニノリシニ谷ノヲナテ馬死ス于時淳范

ソコヲ通りシニユレテ見テ 我家来ソ馬ニノリシヲ降シ其馬ヲアケ  
名ヲ不云シテ 通り過クガニ其人ノ名ヲ不知人ニ語ル或人曰

是蜀郡ノ太守淳范ニテ可有此人人ノナシキヲスクウ人ニト云  
于時巖右家ニ至リ馬ヲカヘシ礼ヲ伸フ

之類ハ是義也ト云

清慎

清ハ潔白ナリ  
慎ハ慎物ヲツシム

顯著 皆人ノ知ル処ニ  
六典ニ明著ニ作ル

謂謹也 言若

楊震

後漢書四十四

故胡

琿王集考三卷 故胡ノ谷 棘州史ト成テ 任ス折節子息ノ 故胡父ノ方ニ 見画シニ 及ニテ 糧タカハ 少クシテツキタリ

棘州ノ長下 督ト云人 食物ヲタヌケル 依之律シ 向給トハ 絹ヲ以テ 食ノ礼ヲ伸シトナリ

孔光

前漢書五十五卷 此人ノ 深キ人ニ 役中ニ 一度モアヤニナリ 典機ノトハ 堪閑ノ 政事ヲ 執行シ 月三六日 暇宿ハ

及ニ時ニ 禁中ノ 一ヲシテ 或人向長樂殿ノ 中ニ 温室殿ト云リ 前ニ 未有リ 夫ハ 何木ト 向ニ 夫ニ 不答シテ 他事ヲ 格ル

樊完

後漢書 金剛ノ 禁中ノ

鐘時 ツリカ子 漏

刻

此人朝出仕スルニ 一刻モ ヲモタル 一ナキナリ

是慎也

公平

徳ナクシテ 平直 公事ヲカクテ

可称

又皆云

謂皆私

口カニ 一カツテ 不云 徳ヲカヘリシマナリ

趙武

左傳襄公 三年

以私讎

傍筆

ヘキ人カラ ナカリシ 片ニ 我カ 敵 日前ノ 人ヲ 奉テ 用シト

祁奚

呂氏春秋 出晋ノ 平公 祁奚 向テ 曰 誰ヲ以テ 南陽

ノ 役人ニ スヘキト 祁奚カ 曰 我カ 子能ク 勤ノ 申サント云アリノ 僕ハ 私ヲ ステ 公ノ 名ニ 実ヲ 申ス者ナリ 晋ノ 大夫 祁奚 日子 初 黃手ト云

恪

勤 奉公ヲ 大事ニ 勤 スルヲ云

匪懈

阿ヌ 竹器ノ 方者 匪南尾 功非也

馮豹

後漢書 十八卷

奏事

天子ハ 奏事ト云ハ 小オソクテ 夜ノ 闇道ト云 天子見王ヒテ 奏事ト云 賜トナリ

巫馬期

呂氏春秋 韋父ノ 命

從政

禁中ハ 出ニ 出テ 夜中ヨリ 出テ 夜中ヨリ

之類 恪勤ト云

○最條

最ハ勤方ノ寫ラズニ 漢書音義ニモ上考ヲ最ト云 下考ヲ  
殿ト云 六典ニモ 然起有リ 最ハオト云 意ニ其个條四十  
二條有ルトナリ 八字相須 八字ニ夕ハ 方アルヲ其通チカワズ 勤  
ルヲ何ノ最トテ云スナリ

玄蕃寮

コシハ字ノ例ヲ云ナリ 不來 常ニ不來ニ僧居コラ  
蕃客ノ一玄蕃職方ニ 支配スル役ナリ

合道

ヨク法式ニ叶ヒ僧ノ道ヲ 得所 夷國人 日本ノ徳ニナキ  
守ル 外國ニ任スルヤウニナルヲ云

方術

方ハ心子ニ 術ハ工夫心術ノ 医陰ノ致ク四字ニ夕ニ云テ  
コレヲ治部 玄蕃ノ下知ノ善キコノ ナリ 依テ コレヲ最ト云

有リ占メトノウラニ 是陰陽ノ至極ノ及ナリ  
驗多ク度トヒ九度合スラ云ニコレヲ最ト云

神祇

天神 地祇 祭 天 祀 地 常典 天子ノイリハ法式定ノ通リ月日不違  
祭ルヲ神祇官ノ伯ヨシ

か副

至ル迄ノ最ニ 勲 君ノ惠ヲカヘテ 善ヲ勲ルヲ云 奏 宜 天下ノ大事ヲ  
奏スルヲモ役ニ

幾

大臣トモニ 政務ヲ 合理 一ノ道ニ不違 理非正レキヲ云

大臣ト上ニ最ナシ 大納言ヨリハ外記  
昔ヲ書レシルズ 禄ヲ給ルノ故ナリ

兼

下ヨリ申スヲ兼テ 吐 上ヲコラ 納 下ヨリコラ 明敏 右ノ氏ト  
相違フキヤウニ奏例ス

受

下ヨリ領ノ 付 及答ヲ法司ノ庶務 一功ヲ云 處分 其コトヲ  
受取テ 付ルナリ

不帶

今ヨリハ明ロキニ 帯ハ罪有リ 待從 覆奏 元ハ大納言兼シハ則  
トコラヌヲ云

上ノ御前

文章ヲ再ニ 施行 諸方ハ能レ流レナリ  
サレナル役ニ 覆 奏スルヲ云

銚衡 人曰テハカリ 人物 人ハ万物ノ長ニ依テ物ト云

謂量也 ハカルニ升リテ 平也 ハカリニカケ衡ノ 司選 式部者ノ下ノ人ノ

錙銖 分兩ノ錙 銖 ニテ四珠

擢 オノ藝ノ内ヨリ 藝 エリヌキ 盡 ストリツトシ 才能 無人ノ學才能藝有ル者

僧尼 法度ニ不違ヤウニ 合道

譜 系譜ニ 第 次方ニ一代ニ代ニ家ノ次オヲ云

不擾 甘分ト本家技匠ノ

謂治部者 ハ僧尼ノ又ハ人ノ姓ノ 本姓 人ノ系因ハ大事リ者有

解部 治部ノ 下役 ハ 辨訟 系因ノ

戸 家数 不盤 家何軒ト云帳而

謂籍 戸名帳 脱 帳ニモレテ在テ 冒 外ノ名ヲ我カ者トシ

倉 米藏廩 有実 米教相違

謂租 年貢 稅 新古氏ニ 雜指 国ニ畜ハツク 奉息 米ヲ借テ利ヲ

息ハ未子テ 如法 一分利 懸 一割ヨリ高 欠 一割ヨリ 民部ノ勤カ

銓スリ 衡サ 武官 武器ノ者ヲ

謂將吏 大將ノ一  
村略 其人ノ少クキ畧ハ  
預 前カ名是等ノ  
人ヲハカリ置

非常 時ノ用ニ  
其武舉 武官ノ者ヲ  
練 兵ヲ  
擢 又キ出ナリ

戎事 合戦  
元 此人ヲ何保トレナト、定メテヲクナリ

謂軍容 先陣後陣ノカケリ  
兵具 之レケ、備ヘヲクナリ

次断 公事新訟今日  
與 善ハ友ヲ  
奪 惡キハ

謹於修置 米ハ米縮ハキヌ一國ニヨリ  
貢スルヲ大切ニシテ

注  
謂安置 分テ所ニ  
出 何ホト出シ  
明 トクトキニシテ  
シクナリ

堪 御用ニ  
食産 宮内ハ食氣ノ役人ヲ下知シテ居ル  
食上ノアカリ物産ハ名物ノ類ニ

謂供御 天子上ナカ  
官田 供御田  
園 野菜ヲ  
池 魚ヲ養フ

所須 年中ニ何程入ト  
色別 菜ハ何ク魚ハ  
鯉何ホ鮒何ホト  
堪之也 落

催治 前カタヨリモヤウ  
帯ラヌヤウニ

謂潔 穢レヌヤウニ清淨ニ  
管 宮内ノ支配下ハ日用御用ニ入ル者ヲ  
司ル伎所ナリ

訪 公事新訟ノ地ヲ問  
察 其人ヲ言垂テ  
情ヲ察スル  
糾 罪人ハタメシ  
或ハ死ヲアケル

舉 善人の挙用也 當 一に理ニ叶フ

興 崇多ク 万民土倫ノ及 興ヲトク 又ヤウニ氣付ヌ者ヲ 禁イニシ 足カセヲ入

断 罪ヲスシ 監造 沛膳カカ 天ヲ上リ物ヲ長友次友沛膳ヲ 調ル傍ニ居テ監下ナリ

造 何ニシテ上ウ是 何トク宜カニト

得奉膳 皇朝清高橋 典膳 今云坂本料理人

淨戒 清淨潔白ヲキ一 誤クヒ 又ニ合ノ 主膳 大膳内膳ナト 職令ナリ

部統ススラ 下位ノ六府ナト 有方ニテ 理ニ合フ者 警守六府 失アヤ ナキヤリ

音樂克諧トナラ 五音六律 高下 節奏 樂ノ中ニ調ミテ 打テテ節ト云

奏 樂ヲフク一 雅樂 寮ノ最

僧尼不擾 法ニ不違仏ノ 蕃客 夷狄日本ノ徳化 得所トハ 教テ守ル

謂不服水土 元夷スナレハ日本 存拾 右ノ不順ノ者ヲ 今ヤウナリ難シ ナツケタシ

有司 治部玄蕃 煩 ヤカニシク 濫 水外ニ流シ出ルヲ云

支度国用 年中入用コレノハ天子ノ 勘勾 一モ 違ヒナキセウニ 御用ト前カケタタハ 算用ヲスル一

謹於蓋藏 用心藏ニ於中ノ物 出納 明スル一

謂京都国 幸七乃 官倉ノモノ 蓋藏ノモノ 在京<sub>所ハ主稅</sub> 自<sub>身</sub>キ<sub>シ</sub>

在外 田舎ハ租帳ニ垂ク有ル<sub>ハ</sub> 知<sub>ル</sub>ト<sub>シ</sub>

調<sub>アケリテ</sub> 馬場ヲ調馬路ト<sub>モ</sub>云<sub>ハ</sub> 田馬<sub>馬屋ニ入レ 飼イ有ル</sub> 所<sub>ヲ</sub>云<sub>ハ</sub> 馬屋ノ捨子ヲ<sub>用</sub>ト<sub>云</sub>

飼<sub>下</sub> 馬<sub>ヲ</sub>カ<sub>フ</sub>者<sub>ハ</sub>都<sub>モ</sub>有<sub>又</sub>

脱<sub>国ノ救ナドニ在所ノ者ヲ</sub> 戸貫<sub>在所ノ帳ニ不付テ</sub> 脱<sub>ト云ナリ</sub>

慎<sub>大事ニカケ</sub> 曝<sub>日ニホス</sub> 凉<sub>カケキレ瓜</sub> 出納<sub>所用件何ト出シ</sub> 何<sub>ヲ</sub>納<sub>メ</sub>ト<sub>分</sub>明<sub>シ</sub>知<sub>ル</sub>

朝夕<sub>昼夜</sub> 常侍<sub>市側ニ居</sub> 侍從<sub>近習ノ職分ナリ</sub>

監察<sub>物ヲキニシスル</sub> 役出<sub>朝<sub>鑑</sub>ヲ出シ</sub> 納<sub>暮ニ</sub> 後取納

明察<sub>右<sub>ノ</sub>ヲ明<sub>シ</sub>キニシスル</sub> 監物<sub>藏ノカキ</sub>

勤宿衛<sub>夜<sub>ル</sub>ノ番ヲ云</sub> 進退<sub>行<sub>幸</sub>ノ供奉ヲ勤ム</sub>

恭慎<sub>ウヤ<sub>ハ</sub>シク</sub> 無愆容止<sub>合<sub>レ</sub>礼<sub>ノ</sub>為<sub>レ</sub>合<sub>レ</sub>人<sub>ノ</sub>之<sub>最</sub>解<sub>ニ</sub>條</sub>

職事<sub>銘<sub>ニ</sub>後取ノ職分</sub> 修<sub>一ヨリ十道</sub> 昇<sub>善<sub>ハ</sub>友</sub> 降<sub>惡<sub>キ</sub>ハ</sub>

當<sub>理<sub>ニ</sub>ア<sub>リ</sub></sub> 諸司<sub>カ<sub>シ</sub>ス<sub>ケ</sub>ノ<sub>モ</sub>ハ<sub>ト</sub>コ<sub>ニ</sub>テ<sub>モ</sub>此<sub>最</sub>有<sub>ル</sub></sub>

揚清<sub>坊<sub>匠</sub>ハ<sub>ト</sub>ク<sub>ト</sub>改<sub>メ</sub>正<sub>ス</sub>ト<sub>シ</sub> 激濁<sub>俗<sub>人</sub>凡<sub>夫</sub>ノ<sub>私</sub>ヲ<sub>落</sub>シ</sub></sub>

情<sub>伴</sub>潔<sub>白</sub>ノ<sub>人</sub>テ

謂下第 不選シテ情下第ト  
ナリ居ル者ヲ奉ケ 貪濁 凡夫俗人カ高友ノ考ナトシ  
愛居ルヲ川箒落

褒揚 貶落

當 能理ニノ名ナリ 式兵ノ最

訪察 罪ヤウスハ筆ノヤウスヲ  
トシ其報ヲ察シ 精 シロクキニ  
スシ云 判官 セウ勤方ヨキニ  
善人ヲ選奉ナトス

公勤 奉スルナリ 不怠 懈タイ  
ナラ 職掌 我清取ナリ

諸官 氏ニ以最有ルナリロヨリカシ  
スルハ皆職掌有リ其外皆以最ヲ得ルナリ

勤記 夏 物ヲカキルナリ 替 田矢ヲ猪ノ罪 無隱 有ニニ  
書出ス

詳録 何ニテモ文章ヲ  
作リ書クナリ 典正 文字ヲ  
正シク 詞 言辭能通テ義理ヲ  
相因ユル

文史 圖書助已上云

謂婉 ムクリトワカシ言葉ニカク 盡 凡ヤラニカケル文章シタクニ  
シヤスキモ其ナキナリ 不汗 ト云ニ

明記事 モク書クナリ 勅旨 詔書勅書ナリ  
勅旨ニナク書ク 内記之最 ト云ナリ

訓導 師タル者弟子ヲ導ク  
悉シキ方ナリ 有方 ソレク小字ヤ者經  
修中経大経ノ品有リ

生徒 ハナナリ 業 学文成  
就シ名ヲ云

謂充滿也 家業成就  
シ名ヲ云 中 注已上  
通シ老女有ルヲ云



占候 天文雲気

効験 十二占通リニ  
十三九毛合ラズ

六典ニ効験居女作ル

術 右ノ道ヲハナシ  
術ト云モノナリ

二十得七為多 白字ニスヘシ  
已上本注ニ

推歩 書經ノ字ニ月日星辰ノ度教ヲ東ヨリ西ヘ流ルテ北方ノ算術ニテ  
推歩ト云地方ヨリ推量ノ其更不遠當ルテ唐ニハ

算ヲ推歩ノ術ト云ナリ 盈 六月月ヲ云 虚 六月月ヲ云

謂弦弓ハリ 望 十音 晦 四音モル 朔 月ツイニ出ル  
ツイニ出ル

行度 東ヨリ西ヘ 盈 六月 縮 少月 時席 春ハ春ノヤウ夏ハ夏ノヤウニマキユク

節候 七十二候

窮理 月ハヨウ日ハト  
ソレノ理ヲキク 精 クハキトナリ

市塵 市ノ東西ニ布リ 塵 多ナシ 不擾 男ト女ト一ツニハセヌナリ

奸 昼トヒ 盤 七音 不行 右ノ惡堂ナキ

價貨食 物ヲ賣其 區分 男ノ兒者女ノ 行盤 七音

其情 得ヌスニナリ

推鞠 罪ノ物 得情 其心根ヲ知分状ヲサセ 申弁 申フヲ分ラ

礼儀 仁義礼樂 興行 国ニハヤナリ 下学マシ 戎具 太カカ弓 簞ノ兵器ヲ

謂宰府 九州ノヲモリ 管內 外九州ノヲハナキ

弦濟 トカフリナキ 諸事 國守ノ職分 肅清 凡俗ノ惡キヲ 所部

支配下 注 謂已起 國中ヲカス 限內 其境內或ハ 捕 テカスハナラズ

須除其最 盜賊起ル守ノ下知惡シキカラリ

無有愛 エヒキ 憎 ニラム 供養 國司ノ年ヲキツ 監 セウナリ

防人調習 武藝ヲ習フ是等ハ 戎裝 太カ甲鎧ヲ 充備 是下知

防人司 凡國所テハ住来ノ人ヲトク 最 凡國所テハ住来ノ人ヲトク 有方 法通

無擁 住来ヒニ入ラズ 関司 セキ守

国司 モ分テ 守固 関ヲ守ル

一最 友人ノ勤方ノ善 四善 徳義情慎公羊

謂無知 タレモ能知 一得 一度得テ善ノ名一生

不渝永 其善ノ 格勤 奉公ヲ大事 天然 自然ノ徳ヲハナシ

凡夫庸 常ノ人右解ノ人モ名 隨狀 其拙ヲテ善ヲアタク

在當年 己其年ノ勤方ニアル

職事粗理 銘職分ヲ 最弗因 當リ前ノ一 背公 公義ノカニ

向私 私のニスル 奏劾 ヲリノ御用 居官 役所テ 諂 ハツラヒ

貪 ムサキ 濁 右ノ謂有ル者ハ常ニ其ノ

謂八字 アヒニクス四ノマテ替ク者 故 向ニハ 六賊 強盜竊盜柱法

一尺以上 布一尺ホト 入已 是ハヤ盗人

別可嘉尚 考ノ外ニ褒 可矜 或ハ親ニ者ノカニ犯シ

謂為人寡尤 タラハノ一ノ罪カキナリ

情状可責 カルキ罪ヲ犯スト云ハ民心根

謂不悔 ナトモ不患 救 度ク犯シ過ナリ

省 二者ノ 校日 功謂ヲカシカレハ 凡分番 番カリテ勤 本司 役及カシ

謂本司 當目ノ次友 以知 本司ト云ハカシスケト 昇 官ヲホシ

降 友ヲ落 必當 道理ニ當ル也 次友 以上

三等 上中下ノ 小心 待經大雅ニ小心翼クナリ 注 注ニ恭教ノ體ニ

謹 言格ヲツシム 軫 並ニ中ニテ格別ニ高物ヲ云ナリ 卓 オナトあキ中一本ニテ卓木ト云オナト又キ出ツル

執當職分ヲ執リ 幹コサカキ

謂強ナレトシ 惠イ 癸明ナルヲ云コレヲ

か上考 無違 極リノ番日ニ 供養 命ヲ守リ

謂指麾 指回スルニ 將率ヲ下知スル及是ナリ 兼テ右ノ下知ニ順ヒ成シナスヲ云

違違我ニシテ云ニカフ 不上 不奉公有 虧失過也 對對其人

定ノ者ニ者送 凡府兵衛 恭勤奉公ヲ大事 謹言

慎身 宿衛 夜番 便習 弓ノ上手馬ノ上手 力上考

番上番ハ不解 難解弓馬 灼然每人ホトハ

謂或トナラナリト 力中考

違番ロクニ不勤 救シ 犯ス

謂故犯知テ居テ 過失不忠不知 徒以上 解官解官ナレ

好私暇月六日外ノ 弓馬キ

謂雜習弓馬 懸猶居下等居下 仰上

上等 企不及者亦皆唯

凡衛門府部門ノタテ色我アツカリノ門ヲ進退

謂色ホウ白ナリ形ノ嚴正顔色阿曲アイセウ

明於檢察法度ヲキニシ監當我アツカリノ奸和奸強カシ

謂糾肅ツシシ精審君カニキニシ

為上考無懈怠不怠注頗セハ漏トリヲトシテトル

禁察キニシノ其門檢校疎トリヲトシ

謂半以上十二セツハワヲ云半分以上

凡国郡守郡司梅育百姓ヲナテ有方法度通戸家数人救

益益救ヲユル新築取立ル

謂生益ムニシラ切ニナラズ加功農業ヲ百姓ニ勸弁セ産育下知ヨクシテ

分明ハツキリト見ユル郡司ナトノキツト法有ラズ

見在戸見在今追有方夫ニ准シ為十分高十分本戸

謂国郡司一以上己長解注

各考一進上謂准依夫ヲタラシテ見戸

准見地の十分

「倍字」 下文ニ減スルコト云

増戸一課

「白字」 課役ヲ勤ルコト云クテラテト

謂本戸一増戸

正ノ増戸

本戸 在テ家数 烟 是家数ニテ云

下十人

是人數

国郡司

四等ノ功

過

不測也 已訖後

斯茶昇

民おあろ 降

中男

十才 四口

一人前

不課 一丁

一人ノ破 ヤレ 除 ノク下知仕依 悪ク民家ノヘコト云

謂減損

ハゲ云云

増益

益ナキアリ 古家五割減ス上五割ヲ折ク

若梅養来方

下知悪ク

謂死損

病ニ死シ

限

トナリ 受寛

毎実ヲ蒙リ 死スルハ

可験

タレカナ 養来

来方

守ノ下知アリキナリ

田農

百姓ニ農作ノ中ヲ不遠シ

豊

年々カニ

見地

今迄有ル 田地十分ニシテ

加二分

田地ニ分増

損一分

百町ニ十町ナリ 一分ヲ考テ洋スナリ

每損一分降一等

白字

謂熟田之内有荒廢者

荒アルハ本由ヲ アラシムルコト云 已上本注ニ

若救處有功

国守下知ヨク熟シ或字 才者カノ出来ルハ

謂教授

国郡司傳方有之  
オコヲ執スルヲ免

川導

オコノ字オノ夫允者アリ  
考ヲ結ルナリ

謂右ノ通りナリ

累

テ考アイクモ

降ス

夜山家本ニモ

謂去年見作之田今年名曰熟田也去年不作之田今年

名熟田外耳 是義解ノ文カ入リ處不知

凡国

郡司

增益

下知善ヲ家救人救多クナリ  
惣目スルヲ云夫ニ考ヲ准ル

招慰

美ナドヲ日本ノ  
徳化ニナキ来ラズ

不徒戸貫

示其在所長  
ニツカヌラズ

招慰得

美ヒラナケ  
得タルヲ云

已上本注

括出

コハダノ帳戸籍ニ付居ヌヲ  
後人尋出セシラズナリ

謂官司

役人帳ハツレノ者ヲ  
為出ス

隱首

姓名モ不知民在所、来リ農業者  
スルノ家是其国ノ仁愛ニナキ来ル

首

セナクニテ  
アラシ知ル

走

一假カケ格シ  
ク者之及

謂逃走

カケテナ者其過  
ヲクヒテ及ル

絶貫

在所長  
面ヲラツ

於所在

在所長ニ付  
其付所、在所功ト  
ナリ

折生

一軒ヨリ分ニ別家  
ヲナスハ考ミナラズ

戸分

為ニ戸  
ヲ云

入逆

是ヨリ悪キヲ云ナリ  
悪者仲間入ル

逆黨

トイウヲ

走失

カケテ

犯罪流

死ニテ

謂已殺

配流サレ

縁坐

余座ニカケラズ人  
余名ノ罪数

家口

妻子娘ハ云

没官

官ノ罪人、縁坐  
スルナリ

盡毒

毒害  
スル

同居

右ノ人ト不知情レテ同居  
罪ニ合ナリ知ハ勿論、流ニ合

移御

除名、移御ト云ハ罪ヲ  
犯セシ所ヲカハサス

血<sup>ニ</sup>流<sup>ス</sup>カス<sup>ク</sup>移<sup>ル</sup>ト云<sup>ハ</sup>有<sup>リ</sup>是<sup>ハ</sup>其<sup>ノ</sup>所<sup>ヲ</sup>多<sup>ク</sup>サ<sup>ケ</sup>シ  
加<sup>ノ</sup>所<sup>ヲ</sup>ナ<sup>リ</sup>不<sup>得</sup>止<sup>ム</sup>カ<sup>ハ</sup>サ<sup>ス</sup>ナ<sup>リ</sup>罪<sup>ト</sup>云<sup>テ</sup>ハ<sup>ナ</sup>レ  
特<sup>ニ</sup>流<sup>ス</sup>人<sup>ヲ</sup>流<sup>ス</sup>

當<sup>ノ</sup>贖<sup>ハ</sup>官<sup>ア</sup>ハ<sup>ギ</sup>ア<sup>ガ</sup>ナ<sup>シ</sup>銅<sup>ヲ</sup>出<sup>シ</sup>  
ア<sup>カ</sup>ナ<sup>シ</sup>又<sup>ル</sup>お<sup>ハ</sup>中<sup>ハ</sup>入<sup>レ</sup>ス

前<sup>ノ</sup>帳<sup>先</sup>使<sup>人</sup>ノ<sup>時</sup>死<sup>シ</sup>生<sup>ト</sup>レ<sup>ル</sup>レ<sup>ル</sup>有<sup>ル</sup>ヲ  
後<sup>仕</sup>者<sup>セ</sup>ニ<sup>サ</sup>ク<sup>ナ</sup>シ<sup>三</sup>其<sup>任</sup>ヲ<sup>ク</sup>ラ<sup>云</sup>  
一<sup>レ</sup>謂<sup>ク</sup>因<sup>循</sup>ヨ<sup>リ</sup>シ<sup>ク</sup>フ<sup>ニ</sup>

及<sup>テ</sup>没<sup>賊</sup>惡<sup>黨</sup>仲<sup>間</sup>ノ<sup>介</sup>ニ<sup>入</sup>シ<sup>テ</sup>  
居<sup>ル</sup>ヲ<sup>云</sup>ナ<sup>リ</sup>  
減<sup>損</sup>是<sup>等</sup>ノ<sup>一</sup>守<sup>ナ</sup>ト<sup>ノ</sup>下<sup>知</sup>惡<sup>キ</sup>ニ<sup>ヨ</sup>リ<sup>テ</sup>減<sup>ス</sup>ル<sup>ニ</sup>依<sup>テ</sup>考<sup>テ</sup>降<sup>ス</sup>

没<sup>賊</sup>所<sup>制</sup>右<sup>ノ</sup>惡<sup>ク</sup>仲<sup>間</sup>入<sup>リ</sup>ス<sup>ル</sup>一<sup>ツ</sup>ヲ<sup>使</sup>人<sup>制</sup>シ<sup>テ</sup>モ<sup>不</sup>止<sup>惡</sup>ク<sup>ナル</sup>者<sup>ハ</sup>  
是<sup>非</sup>ニ<sup>ハ</sup>ナ<sup>ラ</sup>ズ<sup>一</sup>是<sup>ハ</sup>守<sup>ノ</sup>罪<sup>ト</sup>ハ<sup>云</sup>ハ<sup>ヌ</sup>非<sup>ナ</sup>リ<sup>上</sup>ニ<sup>云</sup>

限<sup>リ</sup>ニ<sup>テ</sup>ハ<sup>ナ</sup>キ<sup>ノ</sup>制<sup>ヲ</sup>不<sup>加</sup>  
不<sup>セ</sup>ニ<sup>サ</sup>ク<sup>ナル</sup>降<sup>考</sup>ノ<sup>限</sup>ス<sup>ニ</sup>  
凡<sup>官</sup>人<sup>国</sup>郡<sup>ノ</sup>教<sup>下</sup>知<sup>ヨ</sup>ク<sup>シ</sup>テ<sup>民</sup>懲<sup>昌</sup>シ<sup>レ</sup>  
考<sup>テ</sup>ヨ<sup>リ</sup>任<sup>カ</sup>イ<sup>ニ</sup>七<sup>叙</sup>ス<sup>ル</sup>ナ<sup>リ</sup>

加<sup>戸</sup>家<sup>口</sup>人<sup>教</sup>田<sup>農</sup>不<sup>逐</sup>時<sup>ノ</sup>餘<sup>切</sup>  
考<sup>テ</sup>守<sup>リ</sup>ト<sup>博</sup>職<sup>ニ</sup>テ<sup>オ</sup>チ<sup>テ</sup>取<sup>テ</sup>  
字<sup>オ</sup>ノ<sup>者</sup>又<sup>出</sup>来<sup>ル</sup>考<sup>テ</sup>

於<sup>後</sup>右<sup>ノ</sup>考<sup>ヲ</sup>進<sup>不</sup>実<sup>其</sup>受<sup>皆</sup>虚<sup>ニ</sup>テ  
ウ<sup>ラ</sup>ア<sup>ラ</sup>レ<sup>シ</sup>タ<sup>レ</sup>ハ  
縦<sup>恩</sup>降<sup>天</sup>子<sup>ノ</sup>大<sup>礼</sup>ニ<sup>救</sup>テ  
行<sup>ハ</sup>ル<sup>ハ</sup>ナ<sup>リ</sup>

追<sup>改</sup>位<sup>階</sup>ナ<sup>ト</sup>ラ<sup>凡</sup>官<sup>人</sup>百<sup>官</sup>附<sup>殿</sup>  
犯<sup>セ</sup>シ<sup>罪</sup>評<sup>茂</sup>極<sup>テ</sup>宣<sup>テ</sup>  
由<sup>代</sup>ヲ<sup>出</sup>サ<sup>ス</sup>ヲ<sup>付</sup>ト<sup>云</sup>

案<sup>成</sup>ト<sup>シ</sup>ナル<sup>罪</sup>判<sup>所</sup>ノ<sup>罪</sup>條<sup>書</sup>

謂<sup>殿</sup>ハ<sup>後</sup>ニ<sup>ラ</sup>ク<sup>ル</sup>ナ<sup>リ</sup>其<sup>選</sup>救<sup>選</sup>叙<sup>考</sup>理<sup>ニ</sup>ラ<sup>ク</sup>ル<sup>ニ</sup>  
罪<sup>ハ</sup>考<sup>テ</sup>降<sup>ス</sup>ニ<sup>ヨ</sup>リ<sup>不</sup>待<sup>也</sup>代<sup>先</sup>

私<sup>罪</sup>背<sup>公</sup>私<sup>私</sup>是<sup>下</sup>上<sup>教</sup>ニ<sup>銅</sup>一<sup>斤</sup>  
愛<sup>憎</sup>任<sup>情</sup>私<sup>ヲ</sup>出<sup>ス</sup>ニ<sup>テ</sup>一<sup>員</sup>  
ト<sup>云</sup>員<sup>君</sup>ル<sup>意</sup>

謂<sup>下</sup>条<sup>卅</sup>二<sup>衰</sup>勅<sup>断</sup>  
重<sup>ヲ</sup>カ<sup>ル</sup>ク<sup>ト</sup>カ<sup>キ</sup>ル<sup>キ</sup>ヲ<sup>重</sup>キ<sup>ト</sup>カ  
勅<sup>令</sup>ア<sup>レ</sup>ハ<sup>夫</sup>ハ<sup>此</sup>条<sup>ニ</sup>ハ<sup>ヨ</sup>ラ<sup>ス</sup>

真<sup>決</sup>贖<sup>ヲ</sup>不<sup>取</sup>ジ<sup>キ</sup>ニ<sup>徵</sup>贖<sup>是</sup>代<sup>ヲ</sup>取<sup>ル</sup>  
罪<sup>ヲ</sup>ア<sup>ル</sup>ナ<sup>リ</sup>是<sup>ハ</sup>代<sup>ヲ</sup>取<sup>ル</sup>  
悉<sup>重</sup>カ<sup>ル</sup>キ<sup>モ</sup>  
殿<sup>ヲ</sup>出<sup>ス</sup>



真次 甚重 其分番

上ニハ當カノ者ニ分番ノ者モ曰レト

公罪 皆公向私取 下中

二斤ヲ一員トシ

各 私罪ニテハ一斤ヲ云 公罪ニハ二斤ヲ云

十員 一殿トシ 上上考

アル者ハ死罪ヲ犯シテハセヨハ 殿ニ當ル罪ニ有ラモ抑テシ

謂兼私罪公罪

上ノ考ノ人共 一色ヲ兼犯セバ

以私罪

考ヲ降スナリ

自上中

ヨリ以下

一殿 コトニ 一考

降ス 公坐殿失

是ハ公美カニ罪ヲ 得レ私ヲニシケル

謂公坐殿失

是ハ公儀ノカニテラレ 色テ殿トナルモノ

元ト私ヲ存セヌ

殿ヲ減セヌ

依律

是ヲト 堤

防

盜

人ノ田地ニ水ヲ入

次

コトヲケテ 坊方、水ヲ

杖八十 罪

取水無向公私

公美ノカニ盜取リシカ私カニナリル カト尋向ヒハセヌ 是皆農作ノ

カナレハ何レ 公儀カ 無向

罪

然則

公坐殿失レ曰レ意

勞劓

キナリ 常

ニ異ナル働キ有レハ

謂中上以上

上中上ノ考ニ中シ常 木ノ人ノ考ヲハナレ

唐

開元令ニ 一季

一年テ四季ニ 刻一季ハ三月

其分ノ禄ヲ 給ルトナリ

常ニ中

ノ考ヲ毎度 得ル人

特

中上

ヲ得 年常中上 考人

特上

ヲ得ル者ヲ 本文

有異常トシ

其過失

不韋犯ス

傷

血出ル

疑罪

罪カ罪テナキカト ウタフナリト

徵贖 色代、テスム 不入殿限 凡官人 百友 下中 考 見仕 富友、テシク

謂上條公 罪 私罪 殿ト 降 ト、ニラフ云 此條 女モ解 景迹 行記

降 罪、テ考シ降 此考 コトニ、云ハ居官、誦詐、是下下、考ナリ又曰ク

通計公私 罪ヲカ、ハ折テ 公罪 ノ者ナレハ友ヲ解ス

依法 八位已上高、ハ友 除 名友位 免友 友ナシ解 官當 罪、ワ友、ツラ

謂無 方ハ、 鈎ヲ出ス、 有陰位 八位已上 ヨリハ取上ケナト

不在考校 是等ハ考課 奪當年錄

謂癸年、禄ヲ 取り去リ、前年 スキ、去リシハ、年ノ 正月事、落 癸

掇来禄 二月ヨリ、ヲ 秋 八月、禄ヲ給リシ 春秋 其春ノ禄モ

本犯 元ト犯ス 罪 除名解 友ニ至 特除解 元ハ 不徵 禄、ハタラ

考解 不、相、信、テ考テ 其、上、年 叙 奉公ヲユルナルノ

謂猶云、聽仕 奉公スルヲユルス

凡内外 五位已下、ハ 長上 常結、者 考課 前、二百四十日

右ノ番、口ノ勤、ノカ、肉 今、米、田 番替リ 断絶 何人ヲ、裁、ナキ、ヲ、ニテ

考ノ前 ニテ 倍上 ワケテ勤アト

謂農時 四五七八月ノ百姓ノ 其意故 其意ノ虚実ヲ量

先公使 先ニ任セヌ先ニ公使ノ 使テ考国ノ行状

謂散位前友人

補任 友ニ任シ日ヨリ 任記 フル 在司 役所テ番ヲ

若官人使 當友ニテ 後替 前官ト 替後 前勤スレテ

黜陟 黜ハ考ラスノ 下中下上ハ置内 ニ色氏ニ灼然ト人ノ知ラレ

別記 シテ二者ノ送ル 分番 前友テ居 考 日数ノ計

謂若長上ノ者 出分番 ニ又カツ 長上内分番 モ又

前六下 裏ニ出ツ

毎年考文 有ニ集ル日十月ヨリ 謂上日 當日 考身

上中下 色別 上日夜ト考第ノ 今所謂 及野ノ時

考之別記 ト云ハ 地了

奏 函 裁 許 五位以上 三公ハ考ハナキハ 太政官 テ定

六位以下 有定之 訖ヲ唱示 其人ヲ指キ 考第 ヲ云 内スル

申太一友 考下第 ニ當リ 状 其ヤウストウモ定 一考上第 當

難明 ヤハリ上第ニシテ給ル 者附使 ツイテニ其

勅覆 再セ改ム 待後年 其年ハ墮入ル 過考 考テ定テ

許 私ハコレノ考テハナキト歎ヒ出ル 理不伏 其者合意 雪明 心キリ

凡任二官 已上ニシツ 官考 タトハ主計助ノ民部丞トシ兼シハ

謂二官 凡善ナレハ定リ及ニ考テ之

省考校 二者ノ考文集リセシ 功過 善勤方ニ思シキ下考ヲ

謂二官共無功過 カクハツノ一モオク又アレキ

累高官 一方ノ勤メノ考第 一官上 右ニツノ内ニテ一方罪ヲ犯ス

則並 両官氏ニ 解 官スルナト

謂若公坐 ハカルレ公座ヲ犯セ其 其計二官 友方ニ罪アレハ殿ヲ守セ

一官去任 何ソワケ 一謂以理解任 親ノ喪トカ何ソヨシ

廻 其後復任中今迄勤メシ 其後復任 今迄勤メシ

在

謂成選 考テエラシ 叙任 二三位ニ作スルノ

凡大式 大宰師以下 国 四等ノ 毎年分番 朝集使ヲ奉ル

謂以一年為番限 スレハ一年ハ廿ノニ 朝集使ヲ勤ルノ知ラ 解代 交替スルノ

在任 依ニ任シヨリ 扶迹 奉公カラ行迹 随問 二者テ尋ヌルノトキ

弁答 一ニ右ノ答テスヘシト 不弁ナレハ罪ニ合シ 注 在任一選 四ヶ年ノ右ノ向ノ

凡内外 百友京友ト口トナリ 准考 年限 解官 解官スルノ国ハ四年ヨリ

謂次友 已下ノ 符報 右ノ年限ヲ見ノテ京ノ申送ル 其律返答ヲ云ナリ

右ノ未下向 守ハ律返答来ル迄 次友已下ノ限リスモト 報キ多クモ依テハカニナリ

不合豫 注 謂待報 返答来ル迄 事力 廣リ人ノ大宰ハ廿人ナリ 守ハ品ノ有支或三入下

職田 官田 追 取カヘスノ右ハ返答アルニテハ 其依ヲク

凡應考 當年友ヲ得ル者 犯罪安成 判断 宣リ未 賤初ヲ取先 考日 考課ノ片

附考状 降考スルノ之ニ云ハ 刑ノ有ノ 他司 外ノ諸使也 本司 其役カレテ 書ニルレテ

附考 悪ハ降 善ハ昇 注 謂不至昇降 ハ善クモ悪クモナキニ ソレモ書トナリ

其在京 法景 法司 新罪司 注 獄令杖罪以下 其役所ノ以テ罪ヲ及ルニ 重キ罪ハ刑ノ者ニス

官當ハ徒罪 笞服刑ア者ヨリ笞服シ 不入此條ハ右ノ下

所折罪杖ヨリ以下 録右ノ如ク書キ 送有刑ア者

謂不成殿カキキ罪ノ右ノカキキ

凡官人犯罪 勅断又勅断アリ 皆依勅イツレモ

謂本罪成殿犯ス所 假令ト

私罪杖一 而杖九十代リ

若又徒一年勅有シハ

本犯ヲカス所 不成殿カキキ 今附考ハ 切代ヲ取ル

謂贖銅九斤九斤ニ當ル 九十次六十考ラ降スナリ

别勅格別 放免ユルセト 恩降赦ナ降ハ 會右ノ善キ時節

謂乃降降ラユス 殿依律 輸訖後

餘右ノ赦ニナケレハ 降之也

本犯私罪断徒以上ニ判断者 徒罪流罪ヲ云 獄成罪ノ極リ未至

會赦者金原者 解見任職吏

死罪、者云 **解官** シキニ官ヲ解クノ殿モ **文** 本文 **昂未断**

**比徒** 徒罪格ノ罪トシテハ免官徒二年ヲ當ツ或人云此者罪有申出ル件実ナレハ九十人ヲ罪スルニ若又虚言毎実ナレハ

其申ニ出シ人ヲ徒三年ノ罪ニ當・銅ヲ出サスルナリ **不在限** 右ノ限ハ本文ニ云

**當年考** 徒ニ判断極クシ人會救ユルナリ中・當年ノ勤方上考ナルヘキチカラ有者ハ考中中追降 **居上** 中上以上ノ考ナリ

**降至下第** 右ノ人ヲ下考ニスルハナラヌニ中下ヲ云

**謂其贖銅** 過代ヲ先ニ出ス者モ未出者モソレハカニワヌコト出セシハ成

**若本犯** 罪 **免官** 官ガリ **以上** 陰名ナリ

**謂加伎流** 合ス **子孫犯過失流** コレハ子ヤ孫ガ不暈石ナトシテカテ親ヤ父祖ニ當リ死スル

己ハ官位ヲ解キ流罪ニアラ者ハ本逆縁坐流 **會恩赦** 右時節不考流流罪ニアラ者ハ會恩赦猶流右ノ流トシ

**免** スハ流ヲ云ス **考日** ニ至 **殿** ヲ降 **降** 者降ス

**贓賄** マイナヒテ **謂受所監臨** シユレラケリシ我キ下ノ者ヨルニ一尺 布一尺ヨリ上ノ者ヲ云

**獄成** 罪判断スニ未差ノ内ヲ云 **謂別放** 勅ニテ云 **恩例** 昌代ヲ取考ラテ降ス

**盛主** キレシ役人 **奸** 和強 **盗人** ヲスル **所居官** 役ヲ取リ

**常赦不免** 八逆ノ **非常赦** 臨時赦

景迹 考オラ 一 注 習會 ムサナリ 有状 考 為下下 考

雜會赦 ヤカリトスト 私罪 下中 考 公罪 下下 考者 奪

祿 勤方ニヨリ給ル 依以文 亦合奪祿

貶考 除名免 友 一 注 習贖 イナヒテ取ル人ト下下ニ 入已者 縱至下

除名免官 ハ解クトナリ

凡每年諸司 并官治民 刑ア等シ云 国郡司政 二国ノ下知 異行 人ノ得セヌ

習功状 考オラナリ 起倫 ス倫 拔粹 精人ニスグレシ

鄭渾 魏氏ニヨリ国ヲ治ル人ノ師郡ノ領主トナリヌ以郡水場テ

倍租 右田トナリシ故事 鮑昱 字文泉司類校尉トナル血ハ

取ル 右ニヨリ 大旱 ヨリス 饒水 字兼智 仇覽 漢時南陽 長甫 長トナル

爰 傳元ト云老アリ 惜悪キ人 夫ヲ孝ヲ道ヲ教辱キシ後ニハ

右ノ教ハ 道キ 流美 仁義ノ徳化ヲ國中ノ 化焉 カハ鳥中ノ

子 シクハ 臣下ノ カ 一トス 右ノ 卓茂 字子庸儒林帛ト成ニ密ト云

仁愛ヲ キトシ 治ス ナリ 其徳ニ ヨリ 埴 イナゴ 鄰郡 近 互ク 付 下 以 領分 不 付 ミ



祥瑞 國ニ吉事 災 左傳ニ天干時違云 蝗 十二種有り 疫 疾ハイナリ

調 家儀 伎 大伎 増減 年ノ 當界 其在 儉 五穀不熟

録書 ツツ 送者 其カレラ

謂自弁官 太政官申 自治部 太政官申シテ皆官申送ル官ヨリ

凡家令 政所ノ家司 今云 諸大夫

謂書史 大カ有リ 扶 家令 諸官最 公勤不怠 徒 セウ

判官最 訪ヒ察精審 主典最 勤於記事

本主 人 考法 執事ノ 嬪 已上女御 内親王 ナトモ女

ノム 得定 宮内者 ニクノ

謂宮内者 兼弁 其主人ノ上

室記 留ノ書 考解 ノ 諸司 ト 考外位可削

凡国守郡司 者 功過 ヲ 四等 考第 清 白

謹 言 勤公 奉公 勘當 物 明 ク 審 アキ

謂非唯此事 上考 類 ト 餘 外

最ノ名ヲ得ルトシ

救 毎度過ツ 有 儂 アヤシ 軍團 大殺小殺、役人有り

謂主帳 サウシニ是レ得考者テハナシ 統領 下位者ヲ 有方 左位アリ 肅 ツシ

整 トシテ法度ヲ守ル 清 単 平 等ニシテ 可稱 一色ニテ無人 武 不長シテ軍團

武用毎紀 法ニ不寄我ニ 網 大ツナ 紀 小ツナ 紀 紀ハ法ナリ

国司 皆考 下下考 者、カンカ一定テ者、申送り

謂此文 兵式、送り者ヨリ友、窺ヒ之下 知二者 落

凡国博士 一人宛アリ 三等 上中下 居官 博士ノ役 教授 講ス

閑 懈怠 醫師 国、給ル 不瘡病 オ子ヲ友取之テモ瘡治効ナキハ下考 生徒 書生

凡帳内 一品親王ニ百六十人 資人 一位百人、太政大臣ニ百、五位迄ニ給ルナリ 本主 人

三等 上中下 恪勤廉 義不義 稱生 主人ノ氣 祇集 ツシシツカ、主

産業 我勤ル事 凡秀才 文章主 方略策 本朝文粹、出上ヨリ

時務作 ト云中ノ政務、一ト申るナト 對作 注 要畧 大事ノ肝要

文 文段言 理 義理 高 両方氏 平 和ラカ 不第 乃第サセス

凡明經、及第之云、周礼、各四个条、餘經、周易書經、考經論語

地盤成行、入ラスナリ、文本注、氏ニ、其各、對作

謂二經、大經小經ニテ一經ヲ、不全通、ロヨリ奥近皆不通ト

五及一經、一經ノ外何ニテ、論語考、及第ナラズ、通二經、大小内

別、右外ニ通ル所有レハ大義、五以上、五六各条ニ返答スルヲ、通、トハ云ハ

凡進士時務、天下ノ政、策、書什ナリ竹札ヲ

謂治國、ヲサメヤウノ肝要ヲ申ス、既度又富、是六論語ノ子路篇再有曰

何加為曰富之注ニ庶而不富則民生不遂故制田里薄賦歛以  
富之是孔子行衛其國ノ民多幸ヲ瘼ト云民ヲ立ル六富ヨリ外ハ幸  
ナリ又其六教之注ニ富而不教則近  
於禽獸故必之子校、其術、右ノ治ヤウノコト

二條、右ニ各条ヲ、帖、祇ナリ、文選、七帖、七帖、七所、尔雅、ニテ

三帖、三所、暗讀、中テ其通ヨク、文詞、言葉ナ、序、ヨクツキニ

當、ヨク道理ニ、並帖過、スレハ策文トス帖ヲ、不倫、ツキノニナルハ

不、美トスルハ及第ナラズ、甲、第ニ進士ノ、通二帖、十帖内ハ

凡明法、法家氏云法令ノ家ニ、律令、格式ノ外ヲ、律七條令三條、己上

識達 此度易みラレシ 粗 荒キ 綱目例 凡例ニ多カシ 指帰 市等

全 十ヶ条 凡貢 国字ヨリ奉ル 奉 大学寮ヨリ 卯時 早朝六時

付策 市等 當日 英日中ニ市等ラ書ス

謂簡木札 令其書付也

監試 セシクニ式部自身 不訖 又モナリ 本司 其役 第 考カ

唱示 何ノ考ニナオルト 凡貢人本部 其国ノ守ニ在京ノ役所ハ本司ノ書ク

長官 國内 次官 外 謂判官 セウヨリ奉ル

赴 右貢人朝集使ト 引見 弁友ノ銘トニ 付式部 任ル

経貢送 上リテ向ナレニ親ノ病氣カ 後年 末年ヲ待 具状 具テ

得第 叙位ス 留式部 注 謂秀才明経ノ者 上上考 市考

上下考 中上 又達ス 式

禄令第十五 是乃人奉公ノ賞ニ給シ禄ヲ書ニ  
二年ニ給ルニ毎々者ハ不給ナリ 凡壹拾伍條

凡在京職事 當官ノ 太宰 師已下友位ニ  
ヨリテ禄ヲ給ス

謂以住 スシ来リテ 上日 番ノ勤方ノ  
常番日 将来 前ノ勤方ニヨリテ  
此度禄ヲ給ルナリ

以理 何ッ格別ノ  
ワケ有テ 是ハ公家ノ事

一百廿日以上 極リ通番ヲ  
勤ムルハ 春日夏禄 秋ト春ト  
二度給ル 此 二斤ハ  
布五丈ニ尺

秩金 是等國ノヨリ  
貢献セシモノ 家令 親王ノ家ノ使者  
政所ノ役人ナリ

謂書吏已上 杖多從セウ書吏大ナク  
是等ノ家ノ下ニ 七位 降セハ  
ハ降セハ 八位 ナリハ 少初位

降シヤウナシ コシハ 秩金 ヲ裁クナリ  
杖多差フハ依之給ラズルニ

文学 親王ニ侍ルハ  
降ナヌナリ 凡禄 一約 十六兩 凡内舍人

才伎 藝術有テ官職ノ役者ヲ  
非番ナシニ勤シ才伎長上云 諸司 大子ヤ食饒ヤ  
常結ノ者 當司 諸司

判官 セウヨリ下ノ禄  
ニ推ス 其 才伎長上  
官ノ云 主典 當司ノサクワニヨリ  
上ナシモノハ

少判官 少尉ノ格ヲ  
下ナリ 以外 サクワニヨリ昇キ  
官位ハ 禄 トカク位階ヨリ  
宜方ヲ給ルニ

凡行守 禄ハ官ニヨリ給ルナリ  
行守テ其ノ邊ニ有リ 一人 教官 兼帶其キハ高友  
ノ方ニ侍テ給ルナリ

高官日 番目ハサクワ昇官ノ方ニ  
高方給ナリ

凡應給禄官人員犯何ソ罪ヲ除名免友官當推劾クハスル

科ラス 断判 未畢 右判断スラカシ 断訖 判カシテ可

謂當免 官當免友ハ是ハ當年ノ 者ハ仍仰給之 考課令云凡

官人有犯私罪下中要解見任仰依法合除免官當者不在

考校之限並奪當年禄

其私罪 公罪ヨリ重シ 公罪 私カレケレト勤カ 半年ノ禄ヲ給ル之

凡初任官 始テ任友 不满日 未奉公ニ出テ 皆給初一 夫テモ

謂兵衛 無刑當者ニ是雖有禄 給ルハ 非職事 當官テキナリ

奪情從職 名セラレシヨ 除服出仕トシ一年三月終シハ從職スニ前日 勤ヲキニテ

初任ノ 例トハ遠クニ 初任ハ番日ヨリ

凡奪禄官人罪ヲ犯シ 徵半年 是ハ半年ノ禄ヲ 六十日 ノ内ニ出シ

一年 百廿日 限内ニ 恩 赦カハ 復任 勅ニヨリ復任スレハ

謂復任本官者 他司 又ハ外友ニ 亦同限内ナルハ 限外 六十日

出テハ 須徵之 右通り出 初任 トハ遠クアトヨリ 徵禄 取カスモハ

正禄見在 是ハ何時ニテモ 六賊 一イニヒ 坐賊受刑監信不在法

凡兵衛 宿衛ノ友ニ 六月 六ヶ月 上日 昼上夜ハ夜ハ西方ニテ

授刀舎人 東宮ノ武官ニ 凡官人 女官ナリ 尚藏 クラカシ

正三位 准シ給ル 尚侍 カサシ 典膳 行定 尚酒 行定 典膳 行定 尚酒 行定 散事

前ノ者凡セウ 已下皆散事 女孺カ 氏女 性ヨリ女ヲ奉ルヲ云

徴之 罪在ラ 男 友トロレトシ

凡食封 是後世云封戸ノ一昔百姓ノ家ニ課戸不課戸有ルニ正

出ス一ノ本年貢者半分ハ公羨一奉ル一ノ外調庸ハ皆本主ニ納ル一ノ大臣見下大納言從三位ニ給ルヲ合對ト云職ニ付給ルヲ職封ト云

一品 親王 八百 家ノ内親王 皇女 減半 半裁ス給ル 太政大臣 職封

以理 何ソケ有テ 致仕 七十余ハ 半 是半裁 正二位 是ヨリ合封

五位 已上 四位ヨリハ封戸ナシ代リニ 正四位 絶 一 六十常 一丈三尺

其無故 何ソケモナクテ 一 例 右ノハ封禄 在任 當官ノ一

湯沐 料トテ二十戸 鋤 鋤ノ 絢 十六兩 鐵也

凡皇親 王福ト云此ノ一 給乳母王 諸王ノ上ヨリ乳母ヲ付テ給ル

五位已上

併しハ位祿有リ依テ王祿ハ重テ二色ハ不給ナリ  
併し李祿主君トイハレト重方ヲ給ルナリ

絶四疋一布二十三端

凡嬪

已上妃夫人之是モ位階ニヨリ多少有リ  
是ハ半裁セズニ給ルナリ依品位トシ

謂重優

嬪以上ユウ者

資人

モ度ハナリ

位田

不裁ナモ  
名カニ知ラト云

李祿

妃夫人嬪ニ給ルヲ  
号祿ト云

妃

大皇妃

嬪

女内命婦及李祿  
ヲ給ルナリ

若帯官

女中ニテモ兼友マシハ此祿ト  
又友ノ祿ト給ルナリ

以綿代糸

久し李ナレハ綿ヲ  
給ル

凡五位

一位ヨリ

功

キカラ有ラ  
封戸ヲ給ル

亡

其本人  
死セハ

大功

ハ本人ノ半裁ヲ  
子孫ニ傳スニ代給ル

上功

三分一ヲ給ル  
子孫迄

中功

四分一ヲ給ル  
子代ニ給ル

女子ニテモ同シ

凡寺

シモコトニヨリ  
封戸ヲ給ル

不在例

是ハ給ル例  
テハナケレト

別勅

何ソ格別  
勅ヨツテ

推

當分ノナリ  
七年カ五手

不拘

金ノ式ハヨラヌナリ

凡特封

定リヨリ  
給ルナリ

別勅

是等モ勅年ニヨルナリ



今義解卷第四終

